

# 事業報告

令和4年度

もっと楽しく

もっと美味しく

もっと美しく

社会福祉法人  
百合の会

オニオシコート

## 令和4年度 事業報告

令和4年度の事業報告をさせていただきます。年度当初から新型コロナウイルス（COVID-19 以下コロナウイルス）による感染症の経営的影響が懸念された事業年度でありました。行政をはじめとする様々な支援が行われました。また、予定していた施設改修工事（屋上西棟防水、入浴ろ過装置、エアコン設備、システム機器、軽車両等当初予定されていた工事、設備更新をすべて完了いたしました。ただし、8月中旬より施設内でコロナウイルスが発症して、12月上旬まで施設内におけるクラスターとなり、入居者、利用者様はじめ職員にも多大な負担をかける事となりました。各事業部における事業報告は以下の通りです。

### 【 特養事業部 】

感染症や入院期間の長期化による空床状況を想定した運用と、人材育成と業務改善を中心とした事業計画といたしました。稼働率については在籍者83名を徹底し、短期の利用者平均を12.5名で入院による空床利用を活用してきました。8月のクラスター前は96.23%、9月以降4カ月間は92.98%、クラスター終息後は97.10%と感染症による業績に大きく影響しました。感染者数は入居者48名、職員25名、計73名の方が感染いたしました。この期間以外にも職員の感染者は20名を超えていました。第4四半期以降業績については回復しております。年間の平均稼働率は95.36%でした。

次に人材についてです。近年介護職員不足が問題になっておりますが、今年度も人材育成を重点目標として採用時研修や施設内研修等で教育方式をかええてきました。効果としては新入職員の評判も良く、さらに内容を向上させるため、新年度も研修担当を設けOJT方式の職員研修に発展させる必要があります。さらに、コロナウイルスによる急な勤務シフトの変更にも介護職員が対応していただき、何とか勤務シフトをやりくりしていただきました（夜勤6回～9回）。職員募集のためにかかる経費も増大しており、幹部職員の教育を含め、職員教育は今後も重点課題として取り組んでまいります。介護職員処遇改善支援については計画通り全額支給いたしました。

### 【 デイサービス事業所 】

今年度の重点目標として稼働率（利用者数）の増大を目標としました。4月から9月までは利用者増が行われ、474名/月平均（前年平均は343人/月平均）となり順調に推移しておりました。しかし8月からのコロナ感染による事業所自体の閉鎖や利用中止により月平均の利用者は370名/月平均まで減少いたしました。利用者増に向けた施策は効果が表れ

関係事業所への営業活動、広報誌等による情報発信、利用者や家族への情報提供や企画紹介の LINE 活用、職員一人ひとりのスキルアップなど年度当初の目標はコロナウィルスによる影響以外は達成することはできましたが、前年より 2,000 万円増収しようとする目標は達成することができませんでした（令和 4 年度実績 4,266 万円、前年 3,233 万円 1,000 万円増）。

新年度は再度収入予算を 5,670 万円に設定して再チャレンジしてまいります。また、利用者様への接遇の向上と家族様への情報提供についても職員教育を中心に行ってまいります。

### 【居宅介護支援事業所】

年間予算にして 3,000 万円、ケアマネ 1 人当たりの担当件数 38 件（要支援は 1/2 件）を目標としてスタートしてまいりましたが、6 月に事業所管理者とケアマネの合計 2 名が退職となり、計画の修正を余儀なくされました。契約者様にはできるだけご迷惑をかけない事を第一に、この機会に要介護者中心の契約に変えることに取組み、新たに 2 名のケアマネを採用して仕切りなおすこととなりました。今まで 50 件あった要支援のお客様を 20 件前後まで減らし（地域包括センターへ移管）要介護者中心とする利用者へ変更いたしました。年間予算としては新規利用者への営業活動や従来契約者への更新等業務的な多忙さはありませんでしたが、ケアマネ一人ひとりの収入としては前年対比で 107%、2 年前との比較では 122.4% と確実に増加いたしました。さらに、事業所間連携もよりスムーズになり、契約者様本位の体制づくりに努めてまいります。法人内においても事業所間における情報連携を行うことができおり、今後も継続してまいります。

### 【介護予防センター『百合が原』『屯田』】

コロナ感染症の継続により、長引く自粛生活の反動や、閉じこもりリスクに対する意識の変化も見られ、感染対策など行政からの指導や指示により制約を受けながらも、多くの活動を再開することができました。前年度より開始した野外での活動、オンライン活用した体操教室の参加者も増加するなど、高齢者の状況に合わせた活動を充実させる事ができました。また、高齢者に普及するスマホの使用方法を学びながら、介護予防に関する情報取得方法を習得する新しいタイプの教室も開催することができました。

地域においても、居宅介護支援事業所による介護保険講話など法人資源を活用した取り組みも開始しております。今後も居宅介護支援事業所やデイサービスなどとも連携を強化しながら支援していきます。

## 【グループホーム事業所】

グループホームでは入所者の重度化にともない、入院施設との情報共有と入居者の診療内容、体調の把握と対策、認知症に対する職員の対応方法の徹底に心掛け、コロナ感染症による閉ざされた生活をいかに快適にさせていただくかを課題にやっけてまいりました。

特に家族様との面会も制限があり、入居者様やご家族の皆様へのストレスを配慮し、特養よりも早く制限付きの面会を再開することといたしました。近年老人施設の多様化により、入所希望者も減少し、新規入居者を迎えるまでの空床期間が延び、収入にも影響が出ました。法人内で居宅やデイサービス、ショートステイの協力はもとより空床後の情報提供には今後も力を入れていきます。コスト面については職員の正職化により人件費の高昇があり、配置人数は変えることができないので、雇用条件の変更（パート職員比率）を検討しなければなりません。入居者様の処遇について施設内開催から施設外へと進めることができなかったため、新年度は徐々に外出行事へつなげてまいります。業績については目標である1日の平均入居者数 17.5 名に対し 17.2 名、平均稼働率 97.3%に対し 95.2%と 9 月から 11 月の入院者と退所による空床期間を埋めることができませんでした。新年度は入居予定者の募集について他事業所への情報交換や照会活動に力を入れるとともに、人材育成にも重点を置き GH でのショート利用も視野に入れて活動してまいります。

最後に、令和 4 年度の大きな事件を報告させていただきます。1 月 6 日にグループホーム 1 月 1 3 日に特養事業部で金銭の盗難事件がありました。いずれも利用者様からお預かりした金銭と入居者様個人で保管している記念品です。原因は、施設における管理監督ミスで職員個人の判断で金銭を保管して、施設への報告や管理を依頼させなかった事、介護職員や相談員判断で金銭の出し入れを行っていたことです。また、記念品紛失についても貴重品管理のシステムを構築していませんでした。警察への被害の届け出、関係職員への取り調べを行うとともに、施設としても職員への聞き取りを行いました。現時点でも解決せず捜査も継続中です。法人としても再発防止策を策定して、金銭、貴重品管理の指針を実施しております。人材育成については、特養事業部でも報告しましたが、施設内研修、外部研修を含め積極的に取組み、職員のスキル・キャリアアップと法人全体の就業環境の改善、介護技術の向上を目指してまいります。令和 4 年度も業務改善については委員会活動、報告書、日誌・記録 物等様々な業務を見直し、勤務時間も含めた交代制勤務の見直しも図りましたが、まだ改善過程です。令和 5 年度も引続き継続して行ってまいります。

当法人の基本理念である『もっと楽しく』『もっと美味しく』『もっと美しく』を守り、高齢者福祉サービスを提供していく上でも、法人全体としてお客様と職員、そして地域との「満足と満足の交換」を目指し、社会福祉法人百合の会としての風土・文化づくりを続けてまいります。

# I 施設概要

## 1 職員配置状況

### (1) 特別養護老人ホーム

令和5年3月31日現在 (単位:人)

職種	施設長	事務員	介護支援専門員	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	医師	調理員	その他	計
基準定数	1	-	1	1	32		1	1	1	-	-	38
常勤	1	3	1	2	28	4	1	1	0	委託	1	42
非常勤	0	0	0	0	12	1	0	0	1	-	3	17
常勤換算	1	3	1	2	38.8		1	1	-	-	-	2.47:1

※ その他は、パート職員(洗濯、喫茶)

### (2) 通所介護事業所 一般・介護予防一般型

令和5年3月31日現在 (単位:人)

職種	センター長	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	計
基準定数	(1)	1	4	1	(1)	5
常勤	1 (1)	3 (3)	8 (2)	1 (4)	1 (1)	10 (10)
非常勤	0	0	1	0	0	1

※ ( )は兼務

### (3) 介護予防センター百合が原

令和5年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常勤	(1)	3	3 (1)

※ ( )は兼務

### (4) 介護予防センター屯田

令和5年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常勤	(1)	2	2

※ ( )は兼務

### (5) 居宅介護支援事業所

令和4年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	介護支援専門員	計
基準定数	(1)	-	-
常勤	(1)	5 (1)	5 (1)

※ ( )は兼務

## (6) 認知症対応型生活介護事業所（グループホーム）

《かっこう》

令和5年3月31日現在（単位：人）

職 種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.2人
常 勤	1 (1)	1 (1)	7 (1)	7 (2)	対入居者比 1.25:1
非 常 勤	0	0	1	1	

※( )は兼務

《ゆ り》

令和4年3月31日現在（単位：人）

職 種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.0人
常 勤	1 (1)	1 (1)	7 (1)	7 (2)	対入居者比 1.28:1
非 常 勤	0	0	0	0	

※( )は兼

## 2 職員研修実施状況

## (1) 施設内研修の状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

開催月日	研修会の名称	担 当	参加職種	参加人数
5/19	・アサーション アサーティブコミュニケーション ～主張出来て尊重できる話し方～	石山部長	全職種	29名
5/31	・身体拘束の研修を行う目的 ～身体拘束ゼロをめざして～	身体拘束廃止・虐待防 止委員会	全職種	11名
6/2	・高齢者虐待について 高齢者虐待について	身体拘束防止・虐待防 止委員会	全職種	27名
6/21	・感染対策について 「手洗いと手指消毒の方法」	感染対策委員会 講師 SARAYA 伊藤氏	全職種	32名
8/3	・体交クッションの当て方とポジショニング について	褥瘡対策委員会	全職種	11名
9/20	・認知症・認知症ケアについて 身体拘束の研修を行う目的について	研修委員会	全職種	11名
9/30	・身体拘束廃止の虎の巻 身体拘束せずに事故を防ぐ方法	身体拘束防止・虐待防 止委員会	全職種	10名
1/27	・食中毒とノロウイルス予防対策	感染対策委員会 講師日総 泉・太田氏	全職種	35名
3/8	・消防設備と点検について 消防設備について理解を深め災害時に備え る	防災・災害対策委員会	全職種	9名
3/9	・法令遵守・倫理・プライバシー保護について 介護保険と法令遵守	施設長	全職種	23名
3/20	・施設内研修 施設での紙おむつの使用方法、使用アイテム選 定の見直しへ向けての勉強会	事務管理部 小玉 講師白十字 田中氏	全職種	13名

## (2) 施設外研修の状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月 日	研 修 名	主 催 団 体	参 加 職 種	人 数
2/3	監督責任者等講習	道特会館	施設長・事務管理部職員	2
3/8	技能実習指導者講習	道特会館	特養職員	1
3/10	生活指導員講習	道特会館	事務管理部職員	1

※コロナウイルス感染症防止のため、中止が多かった。

## 3 実習生受入れ状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

学校等の名称	受入月	実人数	延日数	内 容
北海道福祉大学校 社会福祉学科 1年生	6月	2名	3日	通所介護実習
北海道福祉大学校 介護福祉士科 2年生	6月	2名	25日	特養介護実習
北海道福祉大学校 介護福祉士科 1年生	10月	2名	20日	特養介護実習
<b>合 計</b>		<b>6名</b>	<b>48日</b>	

## 4 施設来訪者状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月	目 的			合 計
	窓越面会	オンライン面会	その他	
4月	0	20		20
5月	0	22		22
6月	0	24		24
7月	0	23		23
8月	0	18		18
9月	0	12		12
10月	0	14		14
11月	0	17		17
12月	0	17		17
1月	0	18		18
2月	0	15		15
3月	0	19		19
	<b>0</b>	<b>219</b>		<b>219</b>

## II 部門別事業報告

## 1 事務管理部

## (1) 方針について

安定した施設運営を目標に、効率よく無駄のない業務を行い、顧客満足の上昇を常に考え、他部門へのバックアップ体制を整える。

## (2) 年間目標

・施設設備、機器、備品などの保守・管理、物品の修理交換、受払いに関し迅速・適切に行えた。

・他セクションとの連携を密にし、連絡・報告漏れのないよう適切な業務を今後も継続する。

(3) 年間計画について

- ・理事会、評議員会、監事監査について、コロナクラスター発生の影響もあり開催時期はずれたが、計画通り実施する事が出来た。
- ・職員の健康診断、各会議について予定通り実施出来た。
- ・新型コロナウイルスの影響で札幌市防災協会立ち合いの防災訓練を行わず、書面、研修にて訓練を行った。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

該当なし

(6) 活動状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月	法人関係	施設関係	各種委員会
4	理事会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
5		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
6	令和3年度決算・事業報告 令和3年度監事監査 理事会・評議員会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
7		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策
8		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア
9		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養・防災災害対策
10		職員健康診断 経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・親睦
11		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
12		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
1	第1.2四半期監事監査	経営運営会議 防災訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議



2	第3四半期監事監査	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
3	第3四半期監事監査 令和5年度事業計画・収支予算 理事会	経営運営会議 職員健康診断 防災訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議

## 2 特養事業部門

### 1) 生活介護室

・特養2階すずらん・ラベンダーユニット

#### (1) 処遇方針について

- ・入居者様へのアセスメント・把握を行うことにより、個別ケア実施に取り組んでいた。感染対応中の為、ご家族との関わりには制限があったが相談室を通じて入居者様のニーズの把握に努めた。

#### (2) 処遇目標について

- ・カンファレンスは感染予防で書面開催となったが、職員が共通認識を持ちケアプランに沿ったケアを提供できた。
- ・フロアーケース会議は実施出来ておらず今後は実施していく。
- ・日々の関わりの中から個別ケアの実施は出来ていたが、きめ細やかなサービスとして整容・身なりにあった対応等不十分な状況があり今後改善に向けて取り組んでいく。
- ・入居者様の体調変化や事故等、関係セクションへの連絡を速やかに行き適切に対応が行えた。  
また、事故やヒヤリハットの評価対応が不十分であった為、同様内容の事故やヒヤリハットにつながったケースもある為今後対応が必要と考える
- ・新人職員のノロ研修及び感染症対応者の研修を日程ごとに分け、新人・中堅職員等平等に研修実施を行えた。
- ・個別誕生会は、感染予防を徹底しながら入居者様に合わせた個別企画の実施を行った。今後も感染予防の徹底を行い実施していく。

#### (3) 年間計画について

- ・新型コロナウイルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

#### (4) 個別誕生会報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
実施 件数	ラベンダー	3	0	3	1	0	0	1	2	1	0	0	6	17
	すずらん	2	1	2	0	0	0	0	1	2	0	1	2	11
	合計	5	1	5	1	0	0	1	3	3	0	1	8	28

#### (5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

##### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告		発生状況別事故件数		発生場所別件数	
転倒・転落	45	介助中	164(5)	居室	231(2)
ヒヤリ転倒・転落	2	自立動作中	212(1)	食堂	58
けが	13	臥床中	2	浴室	54(3)
ヒヤリけが	0	その他・不明	50	トイレ	16(1)
異食・誤飲	3			廊下	5

ヒヤリ異食・誤飲	0			その他・不明	64
誤薬	11				
ヒヤリ行方不明	0				
爪切り	2				
傷・痣	328				
その他	24(6)				
<b>合 計</b>	<b>428(6)</b>	<b>合 計</b>	<b>428(6)</b>	<b>合 計</b>	<b>428(6)</b>

※ ( ) 内はひび・骨折等

② 事故内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R4/4	ラベンダー	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	おやつで詰まり	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	居室より出て来られ廊下にて尻もち	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	居室内にて尻もち	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	ラベンダー	入居者	排便あるも浣腸してしまう	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	朝食後薬に付いていた臨時薬が昼食後薬を誤薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	食堂で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	すずらん	入居者	居室にて尻もち	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/4	ラベンダー	入居者	ベッドから転落	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/5	すずらん	入居者	歩行中バランスを崩され転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/5	ラベンダー	入居者	食事中副食で詰まり	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/5	すずらん	入居者	居室内で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/5	すずらん	入居者	落葉	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	ラベンダー	入居者	夕食後薬、就寝薬未服薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	ラベンダー	入居者	自室で転倒後ご自身でベッドへ戻られる	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	移乗中高低差があり腰椎圧迫骨折	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	自室で立ち上がりバランスを崩され転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	自室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	移乗時ヘッドボードに頭をぶつけてしまう	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	爪切りで刃が当たり出血	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	靴下を脱ぐ際に爪が引っ掛かり出血	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	ラベンダー	入居者	爪やすり使用時皮膚削ってしまい出血	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	ラベンダー	入居者	夕食後薬未服薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	トイレで転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	排便表の確認不足で下剤内服ミス	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	更衣介助時摩擦により表皮剥離	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無
R4/6	すずらん	入居者	自室で尻もち	施設賠償の有・ <input type="radio"/> 無

R4/6	ラベンダー	入居者	自室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/6	ラベンダー	入居者	夕食後薬から時間を空けずに就寝薬内服	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	すずらん	入居者	自室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	すずらん	入居者	自室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	ラベンダー	入居者	食席で車椅子から転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	ラベンダー	入居者	トイレ時足の位置の確認不足により右外踝ひび	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	すずらん	入居者	自室で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/7	すずらん	入居者	爪やすりで皮膚出血	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	入浴の移乗時ぶつかり右足ひび	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	すずらん	入居者	トイレ内で転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	すずらん	入居者	食堂にて方向転換時転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	食堂にて立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	すずらん	入居者	移乗時職員が足を滑らせともに床に座り込む	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	歩行器で歩行中転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	すずらん	入居者	車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	移乗時足がぶつかり骨折	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	下膳したスプーンに薬が付着し未服薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	ラベンダー	入居者	時間を空けずに解熱剤内服	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/8	すずらん	入居者	身体の下に敷いたタオルを直す際に表皮剥離	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/9	ラベンダー	入居者	トイレ介助の回転動作時足をひねる骨折の可能性有	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/9	すずらん	入居者	自室でポータブルトイレ使用時転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	すずらん	入居者	起き上がり時布団が絡まり転落	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	すずらん	入居者	ベッドから起き上がり時、浅座りになり転落	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	すずらん	入居者	薬一錠落薬 未服薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	ラベンダー	入居者	ベッドから転落	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	すずらん	入居者	車椅子から立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/10	すずらん	入居者	ベッドから起き上がり時布団を巻き込み転落	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/11	ラベンダー	入居者	車椅子乗車中、浅座りになられずり落ち	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/11	ラベンダー	入居者	落薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/11	すずらん	入居者	ベッドから起き上がりベッド外に体育座り	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/11	すずらん	入居者	自室にて転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/12	ラベンダー	入居者	他者の薬を飲ませる誤薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/12	すずらん	入居者	ベッドから立ち上がりそのまま座り込む	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/12	すずらん	入居者	靴下を脱がす際に爪が引っかかり爪剥がれ	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/12	すずらん	入居者	居室内にて転倒	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/12	すずらん	入居者	夕食後薬に朝食後薬を内服する誤薬	施設賠償の有・ <input type="radio"/>

R4/12	すずらん	入居者	車椅子へ移乗介助中支えきれず転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R4/12	すずらん	入居者	ベッド外に体育座りの状態で転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R4/12	すずらん	入居者	食堂にて経過中車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R4/12	すずらん	入居者	ティッシュの異食	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R4/12	ラベンダー	入居者	昼食後薬落葉	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	すずらん	入居者	他者の薬を飲ませる誤薬	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	すずらん	入居者	点眼薬を誤って反対の目に使用してしまう	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	起床時薬内服を朝食後薬を飲ませる誤薬	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	ティッシュの異食	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	配膳前に下膳し提供出来なかった	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	ベッドから起き上がり転落	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	自室からトイレへ行かれトイレ内で転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	すずらん	入居者	排便あったが浣腸してしまう	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	ラベンダー	入居者	タンス整理時居室内で転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/2	ラベンダー	入居者	トイレ誘導中転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/2	ラベンダー	入居者	エンシュア処方されていたが数日提供していなかった	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/2	すずらん	入居者	ベッド上で不穩になり柵に手をぶつけ骨折	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/3	ラベンダー	入居者	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/3	ラベンダー	入居者	ベッド端座位になられ職員その場を離れ転倒	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/3	すずらん	入居者	薬吐き出し未服薬	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/3	すずらん	入居者	ベッドへの移乗介助中ヘッドボードに頭をぶつける	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	内容別苦情相談件数	件数
苦情	2	職員の対応	6
ヒヤリ苦情	0	貴重品紛失	4
トラブル	4		
ヒヤリトラブル	4		
<b>合計</b>	<b>10</b>	<b>合計</b>	<b>10</b>

・特養3階鶴・亀ユニット

(1) 処遇方針について

- ・入居者個々の生活を見つめ、より主体性のある人間らしい生活を送って頂けるよう工夫をこらしたサービスの提供を行う事が出来た。また、感染症対策とともに入居者がより快適に過ごして頂けるような環境整備にも尽力する事が出来た。

(2) 処遇目標について

- ・入居者個々のニーズに応えられるよう、カンファレンスやフロアケース会議において柔軟な話し合いが出来ていた。

- ・業務的な介助になってしまう場面が見られたため、個別ケアの意識をより高め、細やかなサービス提供へと繋げていく必要がある。
- ・入居者が安心して過ごして頂けるよう、言葉遣いや身なりなどの意識を高めより良い環境とすることが出来るよう、職員同士意識して対応した。
- ・ヒヤリハットにおける原因究明とその対策に対し実施できていたが、周知が及ばない場面も見られたため、今後に繋げていく。
- ・新型コロナウイルスの影響により地域交流については実施できなかったが、入居者への転嫁を行い、個別誕生会は概ね実施できたと思われる。

(3) 年間計画について

新型コロナウイルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施件数	鶴	0	2	1	0	2	0	1	2	1	2	1	13
	亀	0	4	1	2	1	0	1	1	0	0	0	11
	合計	0	6	2	2	3	0	2	3	1	2	1	24

(5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告		発生状況別事故件数		発生場所別事故件数	
転倒・転落	29(1)	介助中	78(5)	居室	119(1)
ヒヤリ転倒・転落	4	自立動作中	111	食堂	92(1)
けが	13	臥床中	2	浴室	25
ヒヤリけが	0	その他・不明	65(1)	トイレ	5
異食・誤飲	3			廊下	2
ヒヤリ異食・誤飲	5			その他・不明	13(4)
誤薬	14				
ヒヤリ行方不明	4				
爪切り	6				
傷・痣	176				
その他	2(5)				
合計	256(6)	合計	256(6)	合計	256(6)

※ ( ) 内はひび・骨折等

② 事故内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	対象者	内容	結果	
R4/4	亀	入居者	爪切りの際、裂傷。	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/4	亀	入居者	座薬挿入後、サイドコール作動あるも間に合わず転倒。	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/4	亀	入居者	食堂にて右脛が腫れている本人を発見。	施設賠償の有・ <input type="radio"/>
R4/4	亀	入居者	コールマットを設置忘れベッドより転落。	施設賠償の有・ <input type="radio"/>

R4/4	亀	入居者	食事形態未変更のまま提供。	施設賠償の有・ 
R4/4	鶴	入居者	内服薬を落としてしまい、未服薬。	施設賠償の有・ 
R4/4	鶴	入居者	爪切りの際、裂傷。	施設賠償の有・ 
R4/4	鶴	入居者	点眼薬の指し忘れの常態化。	施設賠償の有・ 
R4/5	鶴	入居者	片手引き歩行中に転倒。	施設賠償の有・ 
R4/5	鶴	入居者	百合の会整形受診時、新たな骨折部位発見。	施設賠償の有・ 
R4/5	鶴	入居者	離床介助時、左手第1・2指間に裂傷発見。	施設賠償の有・ 
R4/5	鶴	入居者	爪切り時裂傷。	施設賠償の有・ 
R4/5	鶴	入居者	靴下を履いて頂こうとした際、内出血発見、病院受診し骨折と診断	施設賠償の有・ 
R4/6	鶴	入居者	ベッド横のパラケア上に転落。	施設賠償の有・ 
R4/6	亀	入居者	他者介助中にトイレまで自走され転落。	施設賠償の有・ 
R4/6	鶴	入居者	夕食後薬、未服薬。	施設賠償の有・ 
R4/6	鶴	入居者	サイドコール作動も、間に合わず転落。	施設賠償の有・ 
R4/6	鶴	入居者	排便あるも伝え忘れ、下剤追加してしまう。	施設賠償の有・ 
R4/6	亀	入居者	新規入所後、申し送り不足し下剤追加できず。	施設賠償の有・ 
R4/7	亀	入居者	トイレ内で歩行され、転倒。	施設賠償の有・ 
R4/7	亀	入居者	ポータブルトイレ使用した際に転倒。	施設賠償の有・ 
R4/7	亀	入居者	内服時、咳込まれ落薬。	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	ベッド横のパラケア上に転落。	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	サイドコール作動も間に合わず転落。	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	内服薬吐出しに気付かず未服薬	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	ベッドへの移乗時、バランスを崩し柵に頭部ぶつける。	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	内服薬の飲み込み確認せず、吐出しあり未服薬。	施設賠償の有・ 
R4/7	鶴	入居者	食席より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・ 
R4/7	亀	入居者	トイレ内に落下薬発見し未服薬。	施設賠償の有・ 
R4/8	鶴	入居者	コールマット作動も間に合わず転落。	施設賠償の有・ 
R4/8	亀	入居者	パット交換時拒否あり、ベッド柵に手をぶつけ裂傷。	施設賠償の有・ 
R4/8	鶴	入居者	入浴時靴下を脱いだ際に爪剥がれ発見。	施設賠償の有・ 
R4/8	鶴	入居者	車椅子に乗った状態で後ろに転倒。	施設賠償の有・ 
R4/8	鶴	入居者	朝食時に昼食後薬服用。	施設賠償の有・ 
R4/8	亀	入居者	居室にて長座位になり転倒されている。	施設賠償の有・ 
R4/9	亀	入居者	義歯洗浄剤を異食される。	施設賠償の有・ 
R4/9	鶴	入居者	液体下剤を誤って点眼。	施設賠償の有・ 
R4/9	亀	入居者	サイドコールが切れており、床に降りられている。	施設賠償の有・ 
R4/10	亀	入居者	食堂にて車いすよりずり落ち。	施設賠償の有・ 

R4/10	鶴	入居者	トイレにて落葉発見し未服薬。	施設賠償の有・無
R4/10	亀	入居者	落ち着かれないまま臥床し、ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R4/10	亀	入居者	エプロンのマジックテープを口腔内に含み異食。	施設賠償の有・無
R4/10	亀	入居者	爪切りの際、裂傷。	施設賠償の有・無
R4/11	亀	入居者	排便表の記載ミスにて追加下剤忘れ。	施設賠償の有・無
R4/11	鶴	入居者	車椅子より転落し骨折。	施設賠償の有・無
R4/11	亀	入居者	コールマット作動も間に合わずベッドより転落。	施設賠償の有・無
R4/11	鶴	入居者	落葉にて未服薬。	施設賠償の有・無
R4/11	鶴	入居者	トイレにてサイドレールに手をぶつけ裂傷。	施設賠償の有・無
R4/11	鶴	入居者	ベッド横のパラケア上に転落。	施設賠償の有・無
R4/11	鶴	入居者	トイレ誘導後職員離れ、立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R4/12	鶴	入居者	ベッド横に転落。	施設賠償の有・無
R4/12	亀	入居者	食席より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R4/12	亀	入居者	食席より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R4/12	鶴	入居者	ベッドよりずり落ち。	施設賠償の有・無
R4/12	鶴	入居者	移乗時柵を掴んだまま移乗してしまい骨折。	施設賠償の有・無
R5/1	亀	入居者	右手の腫れあり、病院受診し骨折の診断。	施設賠償の有・無
R5/1	亀	入居者	食堂にて席より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R5/1	亀	入居者	ベッドより降りて箆筒内を探っている本人を発見。	施設賠償の有・無
R5/1	亀	入居者	左脚の痛み強く病院受診し骨折の診断。	施設賠償の有・無
R5/2	亀	入居者	排便あったにも関わらず浣腸施行。	施設賠償の有・無
R5/2	亀	入居者	見守りのない中、車椅子より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R5/2	鶴	入居者	体位交換時ベッド柵に頭部ぶつけ裂傷。	施設賠償の有・無
R5/2	亀	入居者	夕食時つまりサクション施行。	施設賠償の有・無
R5/2	鶴	入居者	左下肢腫れあり病院受診。蜂窩織炎の診断。	施設賠償の有・無
R5/3	亀	入居者	洗面台にて職員その場を離れ車椅子より転落。	施設賠償の有・無
R5/3	亀	入居者	食堂にて立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告 (ショートステイ含む)

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	内容別苦情相談件数	件数
苦情	0	職員の対応	3
ヒヤリ苦情	0	確認不足	2
トラブル	3		
ヒヤリトラブル	2		
合計	5	合計	5

## 2) 生活相談室

### (1) 処遇方針について

- ・職員・入居者様との日々のコミュニケーションや各セクションとの情報交換を行い、入居者様が抱えているニーズや要望の把握できるように努めたが、個々に合った対応ができていない事や継続して対応ができていない事もあった。新型コロナウイルスによる感染予防のため面会制限もありご家族との情報交換の機会が減少されたが、電話連絡を適時行う事で情報共有は図れた。各セクションとの情報共有や対応の遅れがあり、早期の問題解決に繋げる事ができなかった事もあった。

### (2) 処遇目標について

- ・定期的なカンファレンスの開催ができるようになっており、ケアプランの内容も入居者やご家族の想いに沿えるよう心掛けている。入居者様の状態変化等を予測しながら目標期間の変更を行い、適時カンファレンスを行っている。
- ・8月と11月に特養で新型コロナウイルスのクラスターが発症してしまい、入院者の増加や新規入所に対応できない時期があった。退所者を予測しながら新規入所ができるよう対応してたり、長期入院者ベットや新規入所までの空床ベットを短期入所との細かな調整を行ったが、稼働率は95.36%となっており目標の97%には届かなかった。
- ・各セクションが様々な対応の工夫を行い身体拘束はなかったが、不適切なケアとして捉えられる内容があり、委員会内などで研修を繰り返し行った。
- ・体調不良等による病院受診やその後の経過、転倒などの状況報告やその後の対策など、面会制限を行っている事も考慮しながらこまめに連絡を行う事ができた。
- ・見学希望者への対応も写真等見て頂くなどできる限り対応を行い、電話での問い合わせにも必要な情報提供を行った。また他部署にも必要時にすぐに連絡ができています。

### (3) 年間計画について

- ・新型コロナウイルスなどの感染症の影響により中止にした行事もあったが、各セクションや各ユニットで実施できるよう工夫をしながら行えた。個別誕生会が実施できていない月もあったため、立案・実施が確実にできているか確認を行っていきけるようにした。

### (4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

### (5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

#### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	内容別苦情相談件数	件数
苦情	1	職員の対応	1
ヒヤリ苦情	0	確認不足	2
トラブル(紛失)	2		
ヒヤリトラブル	0		
<b>合計</b>	<b>3</b>	<b>合計</b>	<b>3</b>

#### ② 苦情内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	申し出者	申し出内容
R5/2/1	特養入居者様	トイレに訴えに対して、ご本人の意向に沿った声掛けが出来ていなかった。
R5/3/18	特養入居者様	敬老の日の記念品が紛失していた。
R5/3/18	特養入居者様	敬老の日の記念品が紛失していた。



### 3) 生活看護室

#### (1) 処遇方針について

- ・ 日常の訴え、体調の変化に留意し、情報収集や意見交換を行い対応した。
- ・ 関連病院との連絡・調整を行い、円滑な受診・往診の対応を行うことが出来た。
- ・ 感染予防に努めていたが、新型コロナウイルスのクラスターの発生してしまった。

#### (2) 年間目標について

- ・ 病状に合わせ、受診の必要性を検討し対応した。
- ・ 健康管理上、御家族から要望や相談があった際はその旨、主治医に報告や相談を行い希望に添えるよう努めた。
- ・ 事故防止に努めていたが、確認、連絡不足によりヒヤリ、事故を防げなかった。
- ・ 病院と調整を行い、健康診断、予防接種が予定どおり行えた。
- ・ 協力病院と調整しながら、御家族の希望に沿った看護ケアを行うように努めた。
- ・ 新型コロナウイルスのクラスターが発生、拡大したが、他部署と連携を図り終息にむけて対応していった。また、1回目の発生の反省を生かして、2回目の対応を行うことが出来た。

#### (3) 年間計画について

- ・ 予定通り実施出来た。

#### (4) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

##### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告		発生状況別事故件数	
事故 薬のセット間違い	3	入浴中	0
与薬間違い	0	与薬中	0
ヒヤリ与薬	3	食事中	2
ヒヤリ 転倒、転落	0	介助中	0
その他	2	その他	6
<b>合 計</b>	<b>8</b>	<b>合 計</b>	<b>8</b>

##### ② 事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R4. 7. 14	特養3階	利用者	排便ー2日目で下剤追加予定であったが、居室移動時に伝えていず、下剤追加されなかった。	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4. 11. 16	特養2階	利用者	胃ろう対応者が2名いたが、名前を確認せず、入居者のチューブを逆に接続してしまった。	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4. 12. 2	ショートステイ	利用者	利用延長となり薬をセットしたが、休薬中の降圧剤が薬袋の中に入っているものと、いないものが混在しているのに気がつかず、期間不明だが数日内服してしまった。	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R5. 1. 18	医務室	看護師	血管確保時、使用後の針を自分の手に刺してしまった。	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R5. 2. 28	特養2階	利用者	エンシュアが処方になったが、セットし忘れたため5日間飲用できなかった。	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
苦情	0	確認不足	1
ヒヤリ苦情	0	職員の対応	0
トラブル	0	その他	0
ひやりトラブル	1		
合計	1	合計	1

4) 栄養管理室

(1) 処遇方針について

- ・入居者様の栄養状態や嚥下状態に合わせた食事の提供に努めた  
給食委員会や検食等での意見や要望、前年の行事食実施時の反省を元に献立を都度見直したが、食材費高騰の為、今後更に献立内容の見直しが必要になると思われる。

(2) 処遇目標について

- ・栄養ケアマネジメントを実施し、栄養状態の把握と改善に向けて検討を行ったが、入居者様の年齢や介護度も上がり、栄養状態の改善が難しくなっていると感じる。
- ・入居者様個々の嗜好や栄養状態に個別対応した食事提供ができた。
- ・適切な食事形態で食事提供ができた。
- ・厨房内の衛生管理を適切に行い、食中毒や事故の発生はなかった。新型コロナのクラスター発生時も感染状況に合わせた対応をし、食事提供ができた。

(3) 年間計画について

- ・予定通り実施できた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故件数		内容別事故件数	
その他	2	連絡・報告ミス	1
		配膳ミス	1
合計	2	合計	2

② 事故内容・結果報告

事故報告なし

③ ヒヤリ事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容
R4/4/11	特養3階	入居者様	食事形態と主食の変更を電話で受けたが、形態の変更を聞き逃し変更せずに提供してしまう。後から提出された食事伝票の確認を怠ってしまい、そのまま提供されていた。
R5/3/15	特養2階	ショート利用者様	納豆禁の方に納豆を配膳してしまった。ご本人様より申し出があり気がついた。

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
苦情	1	確認不足	1
合計	1	合計	1

② 苦情内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	申し出者	申し出内容
R5/1/6	特養入居者様	ミキサー食のおやつのゼリーが溶けてゆるくなっていた。

(6) 入居者状況

① 在所者状況

令和5年3月31日現在(単位:人)

在所者	83	男性	23	女性	60
-----	----	----	----	----	----

② 入居者年齢構成

令和5年3月31日現在(単位:人)

性別	年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計	平均年齢
		男	0	0	3	3	1	8	8	0	23
女	0	0	4	6	5	13	19	13	60	89.19歳	
計	0	0	7	9	6	21	27	13	83	88.07歳	

③ 入所前居所

令和5年3月31日現在(単位:人)

性別	居所	居宅	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	医療機関	社会福祉施設	その他	計
		男	9	0	5	0	8	0	1
女	35	0	12	0	10	0	3	60	
計	44	0	17	0	18	0	4	83	

④ 要介護度別利用状況

令和5年3月31日現在(単位:人)

性別	要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
		男	0	0	8	10	5	23
女	0	0	14	30	16	60	4.0	
計	0	0	22	40	21	83	4.0	

⑤ 心身の状況

令和5年3月31日現在(単位:人)

認知症自立度	寝たきり度	寝たきり度判定基準				計
		ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	
認知症は認められない		0	0	0	0	0
認知症自立度判定基準	ランクI	0	0	2	1	3
	ランクII	2	3	15	0	20
	ランクIII	0	11	25	5	41
	ランクIV	0	2	9	6	17
	ランクM	0	1	0	1	2
計		2	17	51	13	83

## ⑥ 月別入居状況

令和4年3月1日～令和5年3月31日現在（単位：人）

性別\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	1	2	0	0	0	2	1	0	1	1	0	8
女	1	1	1	2	0	0	3	0	3	3	1	0	15
計	1	2	3	2	0	0	5	1	3	4	2	0	23

## ⑦ 施設在所期間

令和5年3月31日現在（単位：人）

性別\在所期間	6ヶ月以内	6ヶ月～1年未満	1年～2年未満	3年～4年未満	5年～6年未満	7年～8年未満	9年以上	計
男	4	3	11	2	2	1	0	23
女	10	3	22	10	7	5	3	60
計	14	6	33	12	9	6	3	83

## ⑧ 入居者のADL状況

令和5年3月31日現在（単位：人）

区分	合計	2階		3階				
		ラベンダー	すずらん	鶴	亀			
歩行	自立歩行	3	1	0	1	1		
	歩行補助具使用(杖・歩行器・手押し車)	自立	2	1	1	0	0	
		要介助	10	3	3	1	3	
	車椅子使用	自立	11	4	2	1	4	
要介助		59	12	15	20	12		
食事	自立	49	10	12	14	13		
	一部介助	21	7	4	5	5		
	全介助	13	2	5	4	2		
入浴	自立	0	0	0	0	0		
	一部介助	16	4	0	10	2		
	全介助	67	15	21	13	18		
	一般浴	0	0	0	0	0		
	介助浴	9	3	0	2	4		
	特浴	74	16	21	21	16		
着脱	自立	8	2	3	0	3		
	一部介助	31	8	5	14	4		
	全介助	44	9	13	9	13		
排泄	昼間	トイレ使用	自立	13	4	4	1	4
			誘導	38	7	10	12	9
	便器使用	自立	14	3	4	5	2	
		介助	37	8	10	8	11	
	おむつ使用(簡易おむつを含む)		83	19	21	23	20	
夜間	トイレ使用	自立	5	2	1	0	2	
		誘導	34	8	10	9	7	
	便器使用(ホップル含)	自立	13	3	3	4	3	
		介助	28	8	8	5	7	
	おむつ使用(簡易おむつを含む)		83	19	21	23	20	
整容	自立	8	2	4	0	2		
	一部介助	32	9	5	11	7		
	全介助	43	8	12	12	11		
体交	自立	21	5	7	2	7		
	全介助	62	14	14	21	13		

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑨ 月別入退院者状況

令和5年3月31日現在(単位:人)

月 入・通院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院者数	4	7	1	2	4	7	7	3	3	1	2	5	46
退院者数	5	0	3	0	2	4	4	1	0	1	4	1	25

⑩ 入居者の動向

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

年 月	定 員	入 所	退 所			月末人員
			死亡	長期入院	その他	
4年4月	83	1	0	1	0	83
5月	83	2	0	1	0	84
6月	83	3	2	2	0	83
7月	83	2	0	1	0	84
8月	83	0	1	0	0	84
9月	83	0	1	2	0	80
10月	83	5	1	3	0	82
11月	83	1	2	1	0	79
12月	83	3	1	2	0	79
5年1月	83	4	0	2	0	82
2月	83	2	0	0	0	83
3月	83	0	0	0	0	83
<b>計</b>	<b>996</b>	<b>23</b>	<b>8</b>	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>986</b>
			<b>23</b>			

⑪ 診療科別入通院状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月	科 区分	内 科	外 科	整 形	皮 膚 科	泌 尿 器 科	循 環 器 科	脳 外 科	婦 人 科	精 神 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	そ の 他	計
	通 院	204		8	22	16	4	2	1	7		3	29	1	297
5	入 院	6						1							7
	通 院	186		7	22	12	1	2		6	1	2	12		251
6	入 院	1													1
	通 院	250		12	20	12	1	1		6		3	23		328
7	入 院	2													2
	通 院	138		7	20	6				8		6	25	2	212
8	入 院	4													4
	通 院	187		9	20	12		1		17		2	10		258
9	入 院	6						1							7
	通 院	270		2	20	10	1		1	5		3			312
10	入 院	3	1					1						2	7
	通 院	186	1	8	17	7	5	2		7		5	20	2	260
11	入 院	2						1							3
	通 院	177		3	19	12	1	5		8	2	1	22		250
12	入 院	3													3
	通 院	187		5	16	12	2	1		8	1	3	14		249

1	入院												1	1	
	通院	128		11	13	12	1	1		8		2	20	4	200
2	入院						2								2
	通院	119		10	21	6	2	1		7	2	3	15	2	188
3	入院	3						1						1	5
	通院	122		16	20	18	1	2		7	2	3	31	1	223
入院計		32	1				4	5						4	46
通院計		2,154	1	98	230	135	19	18	2	94	8	36	221	12	3,028

⑫ 入院・通院状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

病院名	主な科目	通院者	入院者	病院名	主な科目	通院者	入院者
天使病院	内科	1	2	五稜会病院	精神科	94	
東徳洲会病院	循環器	1	1	愛心メモリアル	循環器	10	
	脳神経	1		時計台病院	循環器	1	1
札幌百合の会病院	内科	2,152	16	心臓血管クリニック	循環器	3	3
	整形	69		北大病院	婦人科	2	
今医院	内科	1		KKR札幌医療センター	内科		1
道都病院	外科	1		日之出歯科	歯科	219	
	形成外科	5	1	禎心会病院	脳神経	4	1
	内科		4		頭頸部外科	5	2
太平眼科	眼科	1			循環器	4	
新川まえた眼科	眼科	31			整形	1	
大塚眼科	眼科	3		勤医協中央病院	内科		1
平川歯科	歯科	2		小野眼科	眼科	1	
麻生脳神経外科	脳神経	1	1	市立札幌病院	皮膚科	2	
北海道脳外	脳神経	1			血液内科	2	
北脳神経外科	脳神経	11	3		泌尿器科	1	
いとが整形	整形	20		さっぽろ西野二股整形外科	整形	1	
川島泌尿器科	泌尿器科	134		石垣整形外科	整形	1	
麻生北クリニック	耳鼻科	8		小林皮膚科	皮膚科	222	
新川新道整形	整形	5		本間皮膚科	皮膚科	3	
JR病院	整形	1		しのろ皮膚科	皮膚科	3	
	内科		1	NTT病院	内科		1
大谷地病院	内科		1	札幌呼吸器科	呼吸器科		1
ひばりが丘病院	内科		1	札幌優翔館病院	内科		1
北海道消化器科病院	内科		1	北海道医療センター	内科		1
日本医療大	内科		1	<b>合 計</b>		<b>3028</b>	<b>46</b>

※入院理由内訳 内科／新型コロナウイルス、誤嚥性肺炎、心不全、老衰、食欲不振・低蛋白血症、総胆管結石、腸穿孔、貧血  
他 脳外科／脳梗塞、循環器／心不全、狭心症、頭頸部科／甲状腺がん

## ⑬ 月別稼働数

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

年 月	定 数	在所者合計	入院加算	合 計	稼働率
4年4月	2,490	2,403	15	2,418	96.51%
5月	2,573	2,458	39	2,497	95.53%
6月	2,490	2,337	12	2,349	93.86%
7月	2,573	2,513	12	2,525	97.67%
8月	2,573	2,481	18	2,499	96.42%
9月	2,490	2,293	49	2,342	92.09%
10月	2,573	2,323	39	2,362	90.28%
11月	2,490	2,266	18	2,284	91.00%
12月	2,573	2,324	16	2,340	90.32%
5年1月	2,573	2,419	6	2,425	94.02%
2月	2,324	2,274	6	2,280	97.85%
3月	2,573	2,509	25	2,534	97.51%
合 計	30,295	28,600	255	28,855	94.42%

## ⑭ ボランティアの受入れ状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区 分	内 容	前年度実績	年間件数	主 な 団 体 名
技術奉仕		有・無	0	
作業奉仕	縫い物など	有・無	0	ひまわりクラブ
介助奉仕	行事手伝い・移動介助・クラブ 活動手伝い他	有・無	0	橋本氏・中田氏・木嶋氏・ 山田氏・荻原氏・福本氏
指導奉仕		有・無	0	
そ の 他		有・無	0	

## ⑮ クラブ活動状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参 加 人 員			指 導 者 等	開 催 状 況
	男	女	計		
フラワーアレンジメント教室	0	10～12	10～12	フラワーひまわり 野宮氏	月1回（水）
音楽療法	0～2	3～5	4～5	音楽療法士 中村氏 河崎氏	週1回（火 or 金）AM
	2～8	10～18	12～24		週1回（火 or 金）PM

## ⑯ 慰問団体の受入れ状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

慰問内容	団体名	慰問内容	団体名
感染予防のため、今年度は慰問受け入れを中止となっている。			

## ⑰ 行事報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月 日	行事名	参加人数	内 容	反 省
毎月	法話会		浄恩寺僧侶のお話し	コロナウイルス感染防止のため中止
4月21日 (木)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
5月16日 (月)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
6月中旬	イトヨーカ堂 アリオ店移動 販売			感染症のため中止となる。
6月21日 (火)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
7月4・5・7・8 日 (月・火・木・ 金)	ジンギスカン	入居者全員	ユニット毎で実施し食材を調理が見える位置に座り、見た目・において食欲の増進を図る。	ジンギスカンメンバー以外の方もアイスクリームなど、摂取できるものも用意し楽しまれていた。職員数が確保できていなかったり、職員間で周知できていない部分があったため、来年度は調整を行っていく。
7月22日 (金)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
8月6日 (土)	夏祭り			感染状況に合わせて延期を行ったが、施設でクラスターとなったため中止となる。
8月7日 (日)	七夕	入居者全員	各ユニット毎で七夕の由来、短冊の願い事の発表、歌を唄う。	短冊発表時はコロナ終息やユニークな願い事もあり、皆さん楽しまれながら聞いていた。七夕の歌の合唱の際、笑顔が見られ楽しまれていた。
8月24日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
9月中旬	バスレク			感染症のため中止となる。
9月17日 (土) → 10月29日 (土)	敬老祝賀会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	施設でコロナのクラスターとなり延期となる。コロナ終息後に記念撮影を行い、皆様に記念品と該当者にもプレゼント w 各ユニットでお渡ししお祝いを行った。写真はご家族に郵送する。
9月22日 (木) 10月中旬	敬老祝賀会 イトヨーカ堂 アリオ店移動 販売	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。 感染症のため中止となる。
10月28日 (金)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
11月14日 (月)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。



11月17・18・24・25日 (木・金)	デザートバイキングフェス	入居者全員	夏祭りが中止となったため、デザートバイキングと職員の余興や抽選会も入れた内容で実施する。	久しぶりの行事であり、皆さんたくさんの種類のデザートを摂取されていた。職員の余興や抽選会も盛り上がり、最後まで楽しまれていた。他セクションの協力あり、事故無く終了する事ができた。
12月13日 (火)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
12月23日 (金)	クリスマス会	入居者全員	各ユニットごとで食事後、休憩を挟み余興(クイズや歌)を楽しんで頂く。	クイズや歌を楽しまれており、記念撮影も多くの笑顔が見られていた。
1月6日 (金)	もちつき大会	入居者全員	各階で入居者・職員が順番で餅を搗いて頂く。	入居者様や職員にも餅を搗いてもらい、手拍子をしながら見ている方も楽しく実施できた。
1月11日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
2月3日 (金)	節分	入居者全員	年男、年女の紹介後、鬼が登場し皆さんで豆まきを行い無病息災を祈る	鬼の登場に驚きながらも、力いっぱい豆を投げられていた。「鬼は外、福は内。」と大きな声で話されていた。
2月16日 (木)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
3月3日 (金)	ひな祭り	入居者全員	ユニットごとにひな祭りにちなんだゲームや合唱を行い楽しんで頂く。	ひな祭りや春にちなんだ曲を流し、職員と皆さんで合唱を楽しむ事ができた。
3月17日 (金)	誕生会	入居者全員		感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。

⑩ 食形態別状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月	形態	常食	軟菜	刻み食・ソフト食	ミキサー食	糖尿食	減塩食	その他(ベリ-食など)	合計
4		9	12	33	9	4	6	4	77
5		8	12	33	7	4	8	7	79
6		7	11	35	6	4	6	5	74
7		6	12	36	6	4	9	5	78
8		6	12	38	6	3	9	4	78
9		6	10	36	10	3	8	3	76
10		6	9	27	13	2	6	9	72
11		7	10	30	11	3	6	5	72
12		7	9	26	7	3	6	13	71
1		8	10	31	9	3	6	4	71
2		10	10	32	10	3	6	4	75
3		9	10	36	9	3	6	6	79
合計		89 10%	127 14%	393 44%	103 11%	39 4%	82 9%	69 8%	902

※食形態の刻み食の中にソフト食の方を含む

⑱ 行事食実施状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月	行事名	行事食内容
4	・誕生会(21日)	・かにめし、すまし汁、しそつくね、おろし和え、フルーチェ ケーキ
5	・端午の節句(5日) ・誕生会(16日)	・弁当(五目御飯、メンチカツ、南瓜煮物、玉子焼、ウインナー、ほうれん草和え物、漬物)、すまし汁、ゼリー ・牛すき煮、すまし汁、しそ御飯、豆乳茶碗蒸し、長芋ポン酢かけ、ゼリー、ケーキ
6	・北海道神宮祭(15日) ・誕生会(21日)	・いなり寿司、すまし汁、天ぷら、卵豆腐、小松菜和え物 ・弁当(竹の子御飯、とんかつ、厚焼卵、桜しゅうまい、ナポリタン、インゲン和え物、漬物) すまし汁、ケーキ
7	・野外食(4,5,7,8日) (デイ11-15日) ・誕生会(19日)	・ジンギスカン、野菜、うどん、おにぎり、漬物 ・うなぎちらし寿司、すまし汁、しそ鶏天、南瓜さつま芋サラダ あんみつゼリー
8	・七夕(7日) ・お盆(15日) ・誕生会(24日)	・ちらし寿司、そうめん汁、鶏のり塩揚げ、オクラ青じそ和え ・ゆかり御飯、すまし汁、天ぷら、煮しめ、酢の物 ・ほたて御飯、鮭塩焼、夏野菜つくね、炊き合わせ、長芋梅ソース、茶碗蒸し、スイカ、すまし汁、ケーキ
9	・敬老祝賀会(17日) ・誕生会(22日)	・赤飯おにぎり、卵細巻寿司、刺身、炊き合わせ、茶碗蒸しかにあんかけ すまし汁、フルーチェ ・栗山菜おこわ、鶏蜂蜜照焼、茄子はさみ揚、千草焼、ほうれん草辛子和え、すまし汁、おはぎ
10	・誕生会(28日)	・鮭散らし寿司、すまし汁、鶏青のり唐揚げ、炊き合わせ、さつま芋りんごサラダ、ケーキ
11	・誕生会(14日)	・生ちらし寿司、すまし汁、南瓜そぼろあんかけ、なめこおろし和え、茶碗蒸し、ケーキ
12	・誕生会(13日) ・ディナミクス会(22,23日) ・クリスマス会(23日) ・年越し(31日)	・石狩鍋、桜えびご飯、ふんわり天、柚子なます、すまし汁、ケーキ ・かに散らし寿司、ローストチキン、ポテトサラダ、カラフルオムレツ マカロニソテー、すまし汁、ケーキ ・ミニ年越しそば、白身魚あけぼの焼、盛り合わせ(五目玉子、蒲鉾、鶏二色巻)、春菊ピーナツ和え
1	・正月(元旦)  (2日)  (3日)  ・誕生会(11日)	《朝食》ゆかりごはん、味噌汁 伊達巻 菜の花なめ茸和え、黒豆 《昼食》芋餅雑煮 弁当(赤飯、サワラ西京焼、寿蒲鉾、桜しゅうまい、昆布巻き、炊き合わせ) 《おやつ》白桃羊羹 《夕食》すまし汁、うま煮、千草焼、紅白柚子なます 《朝食》味噌汁、しんじょう煮物、金平牛蒡、漬物 《昼食》ちらし寿司、すまし汁、高野豆腐煮物、ほうれん草和え物、ミルクデザート 《おやつ》栗きんとん 《夕食》味噌汁、鶏松風焼、じゃが芋エビあんかけ、キャベツ香り和え 《朝食》味噌汁、寿厚焼卵、三色和え、漬物 《昼食》すまし汁、天ぷら、煮物、茶碗蒸し 《おやつ》抹茶プリン 《夕食》すまし汁、ます幽庵焼、大豆の煮物、カリフラワーマリネ ・豚すき煮、炊き込みご飯、卵豆腐えびあんかけ 長芋ゆかり和え、ゼリー、すまし汁、ケーキ
2	・節分(3日)  ・誕生会(16日)	・いなり寿司、卵巻寿司、すまし汁、大豆つくね、キャベツ磯和え、煮豆まんじゅう 甘酒 ・弁当(赤飯、鮭塩焼、メンチカツ、紅白蒲鉾、厚焼卵、炊き合わせ、菜の花酢味噌) すまし汁、ケーキ

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雛祭り(3日)</li> <li>・誕生会(17日)</li> <li>・寿司の日(28日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散らし寿司、鶏菜種焼、菜の花辛子和え、すまし汁、ピーチムース桜餅、甘酒</li> <li>・たわらおにぎり、天ぷら、炊き合わせ、長芋とオクラの酢の物、いちごプリン、すまし汁、ケーキ</li> <li>・寿司盛合せ(マグロ、ホタテ、エビ、サーモン、カニマヨ、ネギトロ、卵、いなり)、すまし汁、茶碗蒸し</li> </ul>
---	---	--

#### 5) 短期・予防短期入所生活介護事業

##### (1) 処遇方針について

- ・個々の状況を日々の関わりからニーズを捉えることで、必要な介護の提供を行うことで、サービス利用後の在宅生活を継続できるよう配慮しながら対応した。
- ・状況変化等は随時関係セクションと報告・連絡・相談するよう努めた。利用中の特変事項やニーズの変化もその都度セクション内で情報共有し、問題があれば解決できるよう努めた。必要な内容をご家族や介護支援専門員等と連絡を取りながら、情報の共有と対応方法の検討に努めた。

##### (2) 処遇目標について

- ・長期入所ベッドを入院期間や入所時期の確認を行いながら効率よく空床利用して頂けるよう心掛けた。空床情報を各事業所へ連絡や訪問し、新規利用者獲得や継続利用して頂けるよう努め、目標稼働率の85%を達成することができた。来年度も目標達成ができるよう努めていく。
- ・ケアプランを基に施設生活において必要とされる援助計画を作成・実施するよう努めた。
- ・普段よりご本人やご家族と関わりを多く持つよう意識し、情報共有、ニーズの把握・サービス提供内容について検討しながら対応した。新規利用者獲得とリピーター獲得について、今後もより意識を高めて取り組んでいく。
- ・日頃の送迎時や担当者会議等でご家族や介護支援専門員、他連携機関等と連絡を取り、課題点の把握やサービス利用中の問題点を把握し、共に問題解決へと繋げられるよう心掛けた。

##### (3) 年間計画について

- ・計画通り実施。

##### (4) 事故・ヒヤリ事故報告(特養と重複有り)

###### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告		発生状況別事故件数	
転倒・転落	18(2)	介助中	4
ヒヤリ転倒・転落	2	トイレ中	3
一人での外出	0	移動中	1(1)
ヒヤリ一人での外出	0	歩行中	3(1)
誤薬	4	臥床・就寝中	12
ヒヤリ与薬忘れ	0	車いす乗車中	0
傷・痣	0	その他	9
その他	8		
<b>合 計</b>	<b>32(2)</b>	<b>合 計</b>	<b>32(2)</b>

※ ( ) 内はひび・骨折等

## ② 内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結果
R4/4	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。右手首に変色と腫脹。	施設賠償の有・無
R4/4	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。右大腿部頸部骨折。	施設賠償の有・無
R4/5	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。右大腿部痛あり、骨折なし。	施設賠償の有・無
R4/6	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/6	3F ツル	利用者	夕食後薬の服薬忘れ。	施設賠償の有・無
R4/7	2F すずらん	利用者	食堂で転倒。左大転子部周囲に痛み、骨折なし。	施設賠償の有・無
R4/8	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/10	2F すずらん	利用者	排便-4日目に浣腸する事となっていたが、-3日目ですと思い込み実施してしまう。	施設賠償の有・無
R4/10	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/10	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/11	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/11	3F 亀	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/11	3F 亀	利用者	排便表の見間違えで下剤追加できなかった。	施設賠償の有・無
R4/11	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/11	3F 亀	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/11	3F 亀	利用者	感染対応中、朝食提供忘れ。	施設賠償の有・無
R4/12	3F 亀	利用者	休薬中の薬が入っていたことに気づく。	施設賠償の有・無
R4/12	3F 亀	利用者	トイレ内で転倒。左後頭部 1 cmほど裂傷、4 針縫う。	施設賠償の有・無
R4/12	2F ラベントー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・無
R4/12	2F ラベントー	利用者	トイレへ向かう途中転倒、骨折なし。	施設賠償の有・無

R4/12	3F 亀	利用者	水分制限の方が夕方の規定量まで達してしまい、その日は100ccオーバーとなってしまった。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	2F すずらん	利用者	他者のお膳に手を伸ばしてしまい食べてしまう。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	2F ラベンダー	利用者	預かり金の紛失。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	2F ラベンダー	利用者	預かり金の紛失。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	2F すずらん	利用者	トイレ内で転倒。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/1	2F ラベンダー	利用者	ベッド柵にて左上腕に負荷がかかってしまい、左上腕骨頭窩骨折。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/2	2F ラベンダー	利用者	トイレ内で転倒。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/2	2F すずらん	利用者	ベッドから転落。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>
R5/3	2F ラベンダー	利用者	浴室内で洗身介助中に尻もちつく。	施設賠償の有・ <input type="checkbox"/>

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（特養と重複有り）

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
苦情	0	ケアの内容	0
ヒヤリ苦情	0	職員の対応	4
トラブル	1	その他	0
ひやりトラブル	3		
合計	4	合計	4

② 苦情内容・結果報告（特養に掲載）

トラブルの起因者	トラブル内容	結果
2F ショート利用者様	洗濯物の返却忘れ。	第三者報告 有・ <input type="checkbox"/> 未解決・解決

## (6) 利用者状況

## 要介護度別利用状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月	内 訳	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
4	実人員	0	1	4	4	8	3	1	21
	延利用者数	0	14	57	109	134	58	10	382
5	実人員	0	1	4	4	7	3	1	20
	延利用者数	0	13	39	90	155	57	21	375
6	実人員	0	1	3	5	5	8	2	24
	延利用者数	0	15	16	112	116	133	25	417
7	実人員	0	1	0	8	6	5	1	21
	延利用者数	0	14	0	112	106	142	3	377
8	実人員	0	1	1	5	5	8	1	21
	延利用者数	0	20	3	118	85	161	3	390
9	実人員	0	1	0	2	4	5	0	12
	延利用者数	0	9	0	60	65	150	0	284
10	実人員	0	1	2	5	6	11	1	26
	延利用者数	0	9	7	94	114	219	11	454
11	実人員	0	2	2	4	5	10	1	24
	延利用者数	0	18	16	34	146	212	30	456
12	実人員	0	2	1	4	6	10	1	24
	延利用者数	0	15	2	74	152	218	31	492
1	実人員	0	1	1	4	6	9	2	23
	延利用者数	0	15	7	84	155	180	22	463
2	実人員	1	2	4	4	6	6	1	24
	延利用者数	2	15	21	54	96	150	6	344
3	実人員	0	2	4	2	5	7	0	20
	延利用者数	0	18	31	54	113	163	0	379
計	実人員	1	16	26	51	69	85	12	260
	延利用者数	2	175	199	995	1,437	1,843	162	4,813

## 3 在宅事業部

## 1) 通所介護室

## (1) 処遇方針について

## (通所介護)

- ・利用者様の心身の状態やニーズの把握に努め、ご本人の心身の状態に応じたサービスの提供、取り組みが出来た。また、顧客満足向上を意識し、お客様に安心・安全な介護を実施しよう心掛ける事が出来た。

### (第1号通所事業)

- ・個々の能力に応じた関わりを行い、楽しみながら活動する機会の提供により生きがいや楽しみをもてる支援を提供する事が出来た。

#### (2) 処遇目標について

##### (通所介護・第1号通所事業共通)

- ① 利用者様の状況報告や写真付きの空き情報のお知らせをし活動報告を実施。定期的に居宅事業所との連絡をとリスムーズな調整を図るよう心掛けていた。また、新たな企画を周知して頂く為、PR誌を作成し営業に行く事ができた。計画書の作成・評価など各自、必要となるサービスを把握し提供できるよう意識を持ち取り組むことが出来た。
- ② 季節に合わせた工作や頭の体操の他手芸なども取り入れたことにより更に余暇活動として、充実した余暇活動の提供ができた。また、通信教材のコンテンツを利用し月替わりの体操メニューや集団体操のメニューも増やし楽しみながら歩行練習できる機会を提供し充実させることができた。
- ③ 担当者会議への積極的な参加や送迎時にはご家族様とも交流の機会をつくり利用者や家族の心身の状態把握をする事でより個々に応じたサービスの提供が出来た。

#### (3) 年間計画について

- ・昨年同様、新型コロナウイルスの影響により、感染予防を重要視し外出行事を自粛する。そのため個別誕生会やバスレク、流しそうめんを中止。代替行事として、感染予防しながらの近所へのソフトクリームツアーを実施しデザートバイキングやテイクアウトを利用したお楽しみランチなどを実施し好評であった。また、年末に新たに忘年会を実施したが好評であった。

#### (4) 事故・ヒヤリ事故報告

##### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告		発生状況別事故件数	
転倒・転落	0	介助中	3
ヒヤリ誤飲	1	自立動作中	3
ヒヤリ異食	1	食事中	0
傷・痣	34	レク中	0
ヒヤリ誤認	2	不明	32
ヒヤリ与薬忘れ	0	送迎時	0
ヒヤリケア漏れ	3	入浴中	0
与薬忘れ	0	その他	4(1)
その他	1(1)		
合計	41(1)	合計	41(1)

※ ( ) 内はひび・骨折等

##### (5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

##### ① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
トラブル	0	職員の対応	1
ヒヤリ苦情	0	その他	0
ヒヤリトラブル相談	1		
合計	1	合計	1

日時	事故対象者	事故内容	結 果
R4/4	デイサービス利用者	車椅子からベッドに移乗時、右ひじ付近に 1.5cm程の裂傷あり	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/6	デイサービス利用者	握力測定実施時に右第3指付け根変色、腫脹あり 基節骨折	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/8	デイサービス利用者	脱衣場でバランス崩し転倒	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/9	デイサービス利用者	手洗いに向かっている際、足が突っかかり転倒	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/9	デイサービス利用者	手洗いから戻られる際、足が突っかかり転倒	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/11	デイサービス利用者	酒精綿を異食してしまう	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/11	デイサービス利用者	靴を履き替える際、立ち上がり転倒	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>
R4/12	デイサービス利用者	壁画の毛糸玉を誤食してしまう	施設賠償の有・ <input checked="" type="radio"/>

(6) 利用者状況

① 利用者の年齢構成（令和5年3月現在実人数）

ア) 一般型

(単位：人)

性別	年齢	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
	男性	0	0	1	3	2	3	4	13
女性	1	1	0	5	7	12	8	34	
計	1	1	1	8	9	15	12	47	
率(%)	2.13	2.13	2.13	17.02	19.15	31.91	25.53	100	

イ) 介護予防(人)

(単位：人)

性別	年齢	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
	男性	0	0	0	0	0	1	1	2
女性	0	0	0	1	0	2	5	8	
計	0	0	0	1	0	3	6	10	
率(%)	0	0	0	10	0	30	60	100	

② 年間利用者状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位：人)

月	開設日数(日)	形 式	実 人 員	新 規	廃 止	延べ利用人員	一日平均利用者数	形 式	実 人 員	新 規	廃 止	延べ利用人員	一日平均利用者数
5	22	一般	52	4	3	454	20.6	予防	10	1	0	54	2.5
6	22	一般	53	3	2	460	20.9	予防	10	0	0	59	5.9
7	21	一般	49	0	0	455	21.7	予防	9	0	0	50	2.4



8	18	一般	49	2	2	353	19.6	予防	7	0	1	35	1.9
9	22	一般	43	0	4	445	20.2	予防	8	0	0	51	2.3
10	15	一般	42	2	6	239	15.9	予防	8	0	0	28	1.9
11	22	一般	44	4	2	385	17.5	予防	8	0	0	57	2.6
12	21	一般	45	2	2	286	13.6	予防	7	0	0	37	1.8
1	20	一般	46	4	4	315	15.8	予防	9	2	0	44	2.2
2	20	一般	42	1	4	312	15.6	予防	9	0	0	47	2.4
3	23	一般	41	2	6	367	16.0	予防	10	0	1	64	2.8
計	246	一般	553	26	37	4,467	18.1	予防	104	3	2	569	2.3

※実人員は、当該月に1回でも利用のあった者（当該月に4回利用した人も1人とカウントする）

※延べ利用人員は、当該月の利用人数の合計（例 当該月に4回利用した場合は4とカウントする）

※廃止内訳（介護保険施設入所、長期入院、転居、死亡、本人希望、その他）

③ 要介護度別利用者状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

月	型	要支援		経過	要介護					計
		1	2		1	2	3	4	5	
4	一般	16 (5)	27 (4)		210 (26)	95 (12)	51 (5)	6 (1)	24 (3)	429 (56)
5	一般	24 (6)	30 (4)		238 (27)	117 (15)	57 (5)	20 (2)	22 (3)	508 (62)
6	一般	25 (6)	34 (4)		216 (25)	147 (18)	44 (3)	28 (4)	25 (3)	519 (63)
7	一般	18 (5)	32 (4)		204 (22)	144 (16)	48 (4)	44 (5)	15 (2)	505 (58)
8	一般	10 (3)	25 (4)		144 (21)	120 (16)	41 (5)	34 (5)	14 (2)	388 (56)
9	一般	12 (4)	39 (4)		180 (18)	141 (12)	54 (6)	53 (5)	17 (2)	496 (51)
10	一般	8 (3)	20 (5)		97 (17)	78 (15)	21 (3)	33 (4)	10 (3)	267 (50)
11	一般	14 (3)	43 (5)		172 (21)	114 (13)	31 (3)	49 (5)	19 (2)	442 (52)
12	一般	7 (2)	30 (5)		122 (21)	90 (13)	33 (5)	30 (4)	11 (2)	323 (52)
1	一般	12 (4)	32 (5)		132 (20)	84 (12)	58 (8)	29 (4)	12 (2)	359 (55)
2	一般	13 (4)	34 (5)		132 (19)	69 (10)	63 (8)	33 (3)	15 (2)	359 (51)
3	一般	19 (4)	45 (6)		150 (19)	94 (11)	68 (7)	42 (3)	13 (1)	431 (51)
総計		178 (49)	391 (55)		1,997 (256)	1293 (163)	569 (62)	401 (45)	197 (27)	5,026 (657)
		3.5	7.8		39.7	25.7	11.3	8.0	4.0	100

数字は延べ人員（ ）内は実利用者数

④ 行事報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月日	行事名	参加者	内容	反省・特記事項
毎月	誕生会	全員	誕生者の紹介 誕生カードの贈呈	
5/24 (火)	移動販売 (北小麦)	デイサービス利用者	普段行く機会の少ないドーナツやベーグルを有働販売にて楽しんで頂く	種類も豊富で喜んで購入されている方が多く、とても好評だったが完売してしまったため次回は利用曜日を考慮し販売個数の調整をして頂く必要がある

6/20 (月)	バーチャル 旅行	利用者全員	園地の観光ガイドが いる鹿児島仙巖園と デイサービスをZoo omで繋ぎガイドが 実際に庭園を歩き旅 行気分を味わった	・音声途切れ途切れになり聞き取りづらかった。終了後、西郷隆盛に扮した職員と手作りのパネルを顔にはめての記念写真は好評だった。
7月～9月 晴天時	ソフトク リームツアー	参加者 39名	施設の外に出て夏の 陽気を感じていただ きソフトクリームを 食べ外出の機会を楽 しんで頂く	外でソフトクリームを食べ「美味しい」「また行きたい」ととても好評だった。記念写真も「とても思い出になると」と大変喜ばれていた。
7/11～15 (月～金)	野外食	参加者 48名	外気に触れいつもと 違った雰囲気でお食 事を楽しんで頂く	肉が柔らかく、いつも以上に召し上がっている方が多く喜ばれていた。準備をスムーズに行え人員もひて出不足にならないように進行できた。
9/13.14 (火・水)	敬老祝賀会	デイサービ ス利用者	花束・記念品の贈呈 対象者の挨拶 DVD鑑賞	花束・記念品を贈呈し本人や家族にも喜んでいただけた。集合写真も好評で希望者に販売をした。
12/23 (金)	クリスマス 会	デイサービ ス利用者	ビンゴ大会やカラオ ケなど	コロナの影響で1日しか実施できなかったが会自体は喜んでいただけた。ビンゴ大会やつかみ取りじゃんけんは大変盛り上がりがあった。
12/27 (火)	お疲れ様会	デイサービ ス利用者	ビンゴ大会、つかみ取 りじゃんけんなど	クリスマス会が1日のみだった為、急遽開催したが参加者には大変盛り上がり喜んでいただけた。六花亭のシュークリームも好評だった。
1/4.5 (水・木)	新春お楽し み会	デイサービ ス利用者	新春の祝い・餅つき お楽しみ会	餅つきやゲームはスムーズに行えた。余興は盛り上がりお正月の気分を味わって頂けた。お汁粉は美味しいと好評だった。
2/3 (金)	節分	デイサービ ス利用者	節分の由來說明、豆ま き、鬼と記念撮影	節分の由来を説明したが利用者の反応は良かった。豆を拾わないようにアナウンスしていたが拾う人がいた。個々の理解度が違うため参加者によって進行対応を検討する
3/3 (金)	ひなまつり	デイサービ ス利用者	ひな祭りの歌を合唱 ひな人形の説明	ひな祭りの歌を手拍子をされ歌を歌い楽しまれていた。ひな人形の説明も皆さん真剣に聞かれ興味をもたれていた
3/31 (金)	デザート 屋台	デイサービ ス利用者	ワッフルを目の前で 焼き焼きたてを食べ ていただく	季節に合わせ桜色のワッフルを作り、好みに合わせ、あんことホイップクリームをトッピングして頂き、好評であった。

⑤ 曜日別稼働率 (%)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月 曜日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
月	78.5	82.7	95.8	90.0	85.9	81.7	66.7	65.0	53.3	53.3	56.7	60.0	72.5
火	77.5	82.7	80.8	84.2	67.5	65.0	53.3	74.7	54.2	58.3	60.0	68.3	68.9
水	58.9	59.1	66.0	64.2	60.0	67.5	37.8	52.7	44.2	60.0	62.0	54.7	57.3
木	73.3	79.2	80.0	81.7	72.2	72.0	71.1	74.0	54.7	73.3	70.0	75.3	73.1
金	67.3	77.5	74.2	80.0	75.6	85.3	67.8	68.3	49.2	54.2	51.3	56.0	67.2
合計	73.2	76.3	79.4	80.0	72.2	74.3	59.9	66.9	51.1	59.8	60.0	62.8	67.9

※ 数字は一般（介護予防も含む）合計の稼働率（=x/30名×100%）

⑥ 地域別利用者状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区	利用者数	割合
北区	86	95.6
東区	4	4.4
合計	90	100

※ 利用者数は年度内に1回以上利用した利用者の現住所

2) 居宅介護室

・居宅介護支援事業所

(1) 処遇方針について

法令遵守を基本に、制度改定やインフォーマルサービスの情報収集は適宜行い、ケアマネ間で確認し周知を行った。また、利用者、家族の意向を把握し、自立支援となるケアプラン作成を心掛けた。相談があった場合は事業所の状況を確認し、サービス調整や訪問など迅速な対応に努めた。

(2) 年間目標について

- a 第一四半期までは目標をクリアしていたが、その後2名の退職者がおり、担当上限を超過しないよう、一時的に要支援者を包括支援センターへ返却を行った。その結果目標数値に近づいたが達成には至らなかった。
- b 必要に応じて、包括支援センターや行政などと連携を取り支援を行った。また、医療機関や他の居宅支援事業所からの相談に対しても予防・支援の両面からサポートがきた。
- c お客様アンケートの内容を見直し、同じような内容の質問などはまとめて、全体的に設問数を減らした、その結果、回答がしやすく、また評価がしやすいものに変更した。アンケートの結果は今後の支援に繋げるように会議で共有を行った。
- d 自己研鑽のため、個々で必要な研修に参加し知識を深めた。また他法人との事例検討会では他事業所の状況や介護保険制度の解釈の認識の確認など今後の業務に活かせる内容であった。
- e 用紙の両面活用、節電を各自心がけた。今後も継続し、節電・節約を意識しながら業務にあたるよう努める。

(3) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(4) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位: 件)

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
ヒヤリ苦情	0	対応の不備・確認不足	0
合計	0	合計	0

(5) 利用状況

① 要介護度別利用人数

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位: 人)

月	区分	要支援			要介護						合計
		1	2	計	1	2	3	4	5	計	
4	実人数	15	29	44(22)	75	46	21	6	4	152	196(174)
5	実人数	16	32	48(24)	74	45	16	7	7	149	197(173)

6	実人数	18	28	46(23)	71	41	17	10	6	145	191(168)
7	実人数	11	26	37(18.5)	65	38	17	11	7	138	175(156.5)
8	実人数	8	20	28(14)	57	38	16	13	4	128	156(142)
9	実人数	8	12	20(10)	56	40	16	10	4	126	146(136)
10	実人数	7	12	19(9.5)	52	37	15	10	2	116	135(125.5)
11	実人数	6	12	18(9)	62	39	16	18	3	138	156(147)
12	実人数	5	12	17(8.5)	58	35	20	13	3	129	146(137.5)
13	実人数	7	12	19(9.5)	58	36	17	13	8	132	151(141.5)
14	実人数	6	13	19(9.5)	56	36	23	11	2	128	147(137.5)
15	実人数	7	13	20(10)	57	36	19	12	3	127	147(137)
計	実人数	114	221	335(167.5)	741	467	213	134	53	1,608	1,943(1775.5)

② サービス別利用件数

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

サービス種別	事業所件数	利用者数（延べ）	利用者数（実）	利用率
訪問介護	24 事業所	388 名	371 名	13.5%
訪問入浴	1 事業所	5 名	5 名	0.2%
訪問看護	22 事業所	253 名	252 名	9.2%
訪問リハビリ	5 事業所	131 名	131 名	4.8%
通所介護	27 事業所	672 名	651 名	23.7%
認知症通所介護	0 事業所	0 名	0 名	0%
地域密着通所介護	10 事業所	90 名	90 名	3.3%
通所リハビリ	6 事業所	156 名	156 名	5.7%
福祉用具貸与	17 事業所	806 名	806 名	29.3%
短期入所介護	13 事業所	199 名	196 名	7.1%
短期入所老健	2 事業所	6 名	6 名	0.2%
小規模居宅介護	3 事業所	3 名	3 名	0.1%
定期巡回訪問看	5 事業所	81 名	80 名	2.9%
合計	135 事業所	2,790 名	2,747 名	100%

・介護予防センター百合が原

(1) 処遇方針について

・コロナ禍の影響は受けたが、長引く自粛生活の反動や、閉じこもりリスクに対する意識の変化もみられ、高齢者や地域から介護予防に対して前向きな相談が多く寄せられるようになった。その結果、すこやか倶楽部の参加者の増加や、地域活動を新たに立ち上げる町内会など介護予防に意欲的に取り組む高齢者も徐々に増えている。令和3年2月より開始したインターネットを活用したZOOM倶楽部も少しずつ浸透し参加者も増えている。地域との連携においては、地域の民生委員をはじめとする福祉活動者との座談会や、老人福祉センターなど高齢者の集まる福祉拠点との意見交換など、福祉を取り巻く多様な組織との連携を図ることは出来た。次年度も、今年度構築することが出来たネットワークを活用しながら、介護予防活動の推進と普及啓発に努める。

(2) 処遇目標について

① 総合相談支援業務について

今年度の相談件数は、255件と一昨年度と同数であったが、コロナの活動制限の緩和に伴い、相談内容も大きく変化がみられた。昨年84件と最も多かった「心身の健康に関すること」は減少に転じ28件となった。一方で、昨年61件であった「介護予防に関すること」は141件と最も多かった。「介護予防に関すること」の内容は、体操教室参加についての相談や、自宅で出来る体操のやり方、長らく滞っていた老人クラブからの支援依頼など多岐に及んだ。このことから、これまでのコロナによる活動制限の解除と、感染者数の減少に伴う影響の他、コロナ禍において予防センターが取り組んでいたフレイル予防や閉じこもりによるリスクについての注意喚起などの周知を徹底してきたことにより、高齢者の介護予防に対する意識の変化がみられた結果となったといえる。今後は、問い合わせのあった相談だけではなく、自分で声をあげないがニーズのある高齢者などを、民生委員や福祉の会などインフォーマルな資源と連携しながら把握、つなげていく必要がある。

② 介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

コロナ禍による3年間において、休止する自主教室や、新しくはじめようとした体操教室などもコロナリスクを恐れてはじめられないなど、地域活動が停滞した結果、通いの場に参加する高齢者もコロナ前と比較すると3分の1程度となっていた。その後、活動制限解除により、徐々に教室の再開、新しい自主教室の立ち上げ、これまで体操体験のなかった老人クラブから30分程度の短い時間での支援依頼が増えるなど地域活動が動き出している。コロナ禍の状況だからこそ、住民の健康不安や閉じこもりによる危機意識をもって取組む教室の自主化は進んでいる一方、長くやっている教室においては、参加者が固定化しつつあり、自主化の意識も低い教室もみられるなど二極化しつつある。

(3) 年間計画について

- ・新型コロナウイルスの影響により、休止している体操教室もあったが、すこやか倶楽部は概ね計画通り継続することも出来ている。また、これまで依頼のなかった老人クラブなどの定期支援が開始された他、一部空白地区においては、町内会主催の新たな体操教室や、インターネットを活用したりリモート体操教室も立ち上がるなどICTを活用した支援も増えている。
- ・地区地域ケア会議、自主活動化支援事業については2地区とも計画通り実施することが出来ており、地区関係機関および地区組織とも連携をすることが出来ている。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

該当なし

(6) 相談事業報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
① 本人	69件	2件	0件	58件	129件
② 家族・親戚	21件	0件	0件	5件	26件
③ 知人・近隣住民	6件	0件	0件	8件	14件
④ 介護支援専門員	0件	0件	0件	0件	0件
⑤ 介護保険サービス事業所	3件	0件	0件	2件	5件
⑥ 民生委員	4件	1件	0件	5件	10件
⑦ 福祉のまち推進委員	1件	0件	0件	3件	4件
⑧ 町内会	4件	1件	0件	6件	11件

⑨ 医療機関	0件	0件	0件	0件	0件
⑩ 行政機関	3件	0件	0件	1件	4件
⑪ 地域包括支援センター	8件	0件	0件	0件	8件
⑫ その他	34件	0件	0件	9件	43件
合計	153件	4件	0件	97件	254件

(イ) 相談内容 (重複項目あり)

相談内容	件数
① 介護保険サービスの利用希望	22件
② 介護保険制度(①以外)	18件
③ 介護予防	141件
④ 保健福祉サービス	0件
⑤ 高齢者虐待に関する事	0件
⑥ 消費者被害に関する事	3件
⑦ 権利擁護	1件
⑧ 認知症に関する事	11件
⑨ 心身の健康に関する事	28件
⑩ 家族の疾病・障がいに関する事	5件
⑪ 医療に関する事	1件
⑫ 住まいに関する事	5件
⑬ 処遇困難	0件
⑭ 苦情	1件
⑮ その他	270件

(ウ) 相談結果

相談内容	件数
① 継続支援へ(実態把握訪問等)	0件
② 介護予防教室に参加	44件
③ 地域介護予防活動に参加	2件
④ 介護保険申請	2件
⑤ 地域包括支援センター紹介	27件
⑥ 関係機関紹介	10件
⑦ 終結	224件

(7) 介護予防事業報告(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

①すこやか倶楽部

(ア) 太平・百合が原地区

開催日	場所	内容	人数	
4月	12日(火)	商工なかよし館	サッポロスマイル体操	33名
	18日(月)	内外太平会館	サッポロスマイル体操	32名
5月	10日(火)	商工なかよし館	ふまねっと	28名
	16日(月)	内外太平会館	ふまねっと	31名
6月	14日(火)	商工なかよし館	健美操	24名
	20日(月)	内外太平会館	健美操	30名
7月	12日(火)	商工なかよし館	命を守る“水”見直そう!水分補給 講話	20名
	25日(月)	内外太平会館	命を守る“水”見直そう!水分補給 講話	23名
8月	9日(火)	商工なかよし館	おなかの健康教室	21名
	22日(月)	内外太平会館	おなかの健康教室	開催中止
9月	13日(火)	商工なかよし館	ガンバルーン体操	20名
	26日(月)	内外太平会館	ガンバルーン体操	19名
10月	11日(火)	商工なかよし館	体力測定	20名
	17日(月)	内外太平会館	体力測定	25名
11月	8日(火)	商工なかよし館	すこやか食育	26名
	14日(月)	内外太平会館	すこやか食育	25名

12月	13日(火)	商工なかよし館	クリスマス会	21名
	19日(月)	内外太平会館	クリスマス会	28名
1月	10日(火)	商工なかよし館	ポッチャ体験	22名
	16日(月)	内外太平会館	ポッチャ体験	30名
2月	14日(火)	商工なかよし館	口腔講座	9名
	20日(月)	内外太平会館	口腔講座	16名
3月	14日(火)	商工なかよし館	すこやか修了式	24名
	20日(月)	内外太平会館	すこやか修了式	30名
合計				557名 (3/29時点)

(イ) 麻生地区

開催日		場 所	内 容	人 数
4月	8日(金)	麻生地区会館	サッポロスマイル体操	15名
	22日(金)		サッポロスマイル体操	18名
5月	13日(金)	麻生地区会館	ふまねっと	14名
	27日(金)		ふまねっと	14名
6月	10日(金)	麻生地区会館	健美操	16名
	24日(金)		健美操	15名
7月	8日(金)	麻生地区会館	命を守る“水”見直そう！水分補給 講話	13名
	22日(金)		命を守る“水”見直そう！水分補給 講話	17名
8月	12日(金)	麻生地区会館	栄養講話	12名
	26日(金)		栄養講話	14名
9月	9日(金)	麻生地区会館	カーリンコン	15名
	30日(金)		カーリンコン	19名
10月	14日(金)	麻生地区会館	体力測定	17名
	28日(金)		体力測定	15名
11月	11日(金)	麻生地区会館	おなかの健康教室	18名
	25日(金)		おなかの健康教室	18名
12月	9日(金)	麻生地区会館	クリスマス会	20名
	23日(金)		クリスマス会	14名
1月	13日(金)	麻生地区会館	ポッチャ体験	17名
	27日(金)		ポッチャ体験	20名
2月	10日(金)	麻生地区会館	ガンバルーン体操	16名
	24日(金)		ガンバルーン体操	18名
3月	10日(金)	麻生地区会館	すこやか修了式	16名
	24日(金)		すこやか修了式	17名
合計				388名 (3/29時点)

## ② 地域福祉活動報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
サロン：リリーラブ！元気の会	体操・脳トレ・ケンステップ	12回	81名
サロン：さわやかサロン	体操・脳トレ・ふまねっと	9回	76名
サロン：なかよしサロン	体操・脳トレ・ケンステップ	11回	139名
老人クラブ：太平商エクラブ	体操・脳トレ	2回	28名
老人クラブ：太平すずらん会	体操・脳トレ	3回	19名
老人クラブ：太平和楽クラブ	体操・脳トレ	1回	7名
老人クラブ：喜楽会	体操・脳トレ	1回	20名
老人クラブ：新生クラブ	体操	7回	151名
老人クラブ：寿楽会	体操・脳トレ	1回	17名
自主G：ニコニコ体操サークル	体操・講話（リハビリ）	1回	5名
自主G：たいゆり健康づくり教室	体操・脳トレ	4回	32名
自主G：スマイルアップ体操教室	体操・脳トレ・ふまねっと・ケンステップ・講話（リハビリ）	17回	128名
北老人福祉センター：スマホ“de”健康教室	体操・講話（口腔）・スマホの使用 方法	6回	50名
はつらつ体操 Zoom 倶楽部	体操・脳トレ・講話（リハビリ・ 口腔）	34回	452名
合計			1,205名

## ④自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
サッポロスマイル体操研修会（1日目）	11月4日	太平百合が原まちづくりセンター	16名
サッポロスマイル体操研修会（2日目）	11月18日	太平百合が原まちづくりセンター	15名
ポプラ会みんながサポーター養成講座	2月16日	麻生北町内会館	10名
ポプラ会みんながサポーター養成講座	3月16日	麻生北町内会館	11名
合計			52名

## ③札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	5月11日	研修室(ZOOM)	33名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	5月18日	研修室(ZOOM)	6名
スマイル UP 体操教室	7月14日	ケアセンターら・せれな	9名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	7月20日	研修室(ZOOM)	5名
ニコニコ体操教室	7月28日	北老人福祉センター	5名
麻生地区すこやか倶楽部	8月12日	麻生地区センター	12名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	8月17日	研修室(ZOOM)	7名
リリーラブ！元気の会	8月19日	パークサイドステーション	6名
ポプラ会	10月6日	麻生北町内会館	9名
商工なかよし館すこやか倶楽部	2月14日	商工なかよし館	9名
内外太平すこやか倶楽部	2月20日	内外太平会館	16名
合計			117名



⑤地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
2月20日(月)	太平百合が原地区センター	地区各関係者	たいゆり座談会パート2
3月20日(月)	北老人福祉センター	地区各関係者	～北老人福祉センター、関係機関との情報交換会～

【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか倶楽部	48回
広報物支援	33回(延べ511名)
地域支援(サロン・老人クラブ、町内会等)	47回
札幌市機能強化事業	11回
地区地域ケア会議	2回
北区連絡会議	12回
地区連絡会議(太平百合が原・麻生)	22回 (大平百合が原11回、麻生11回)
合計	175回

・介護予防センター屯田

(1) 処遇方針について

コロナ禍による自粛生活の長期化により、地域住民のフレイルの危険性やリスクの懸念が高い状態が続いている。今年度の対面型の活動はほぼ例年予定通りに実施することができ、参加者についてはコロナ前に戻りつつあり増加傾向である。昨年度、好評だった屋外ウォーキングやZOOM等のリモート教室の介護予防活動については、継続して取り組むことができ、参加者の活動の選択肢を増やす結果になった。また、地域の相談窓口として地域活動の参加者等からの相談については、地域包括支援センターや併設している居宅介護支援事業所・デイサービス等とも連携し必要な支援やサービスにつながるよう連携を強化し、迅速に対応することができた。

(2) 処遇目標について

①総合相談支援業務について

- ・相談内容は長引くコロナ禍の影響が大きく足腰の筋力低下等による介護予防に関する相談が88件、2番目は心身の健康に対する相談が多かった。

地域の活動に参加をしていない、閉じこもりがちな高齢者やフレイルリスクの高い高齢者については把握することが難しく相談に繋がっていない可能性も懸念される。

今後も関係機関との連携を深め把握を強化していくことが必要。介護予防センターの役割について改めて地域に周知していく。

②介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

- ・介護予防教室、地域活動においては、感染予防対策の徹底を継続しながら、ほぼ例年通りの回数を実施することができた。札幌市の機能強化事業を活用して、リハビリや栄養、口腔の専門職と連携しながらフレイル予防を進めることが出来た。
- ・屯田地区内の二か所の老人クラブに対し、介護予防の普及啓発(体操指導等)を行うことができた。
- ・コロナ禍で中止していた民児協定例会を今年度は実施することができ、介護予防活動や相談窓口について周知できた。

- ・高齢化が進む屯田地区の三か所の町内会に焦点をあて、地区地域ケア会議を開催。コロナ禍により地域活動が低迷し、虚弱な高齢者が増えている状況や身体状況の変化により住み慣れた地域を離れ世代交代が進む地域の状況を共有した。次年度に向けて、町内会主催で実施している体操教室に閉じこもりがちな高齢者を参加に繋がるよう周知活動に力を入れていく方針。
- ・非対面型の介護予防活動介護として、『はつらつ体操 ZOOM 倶楽部』などを自宅で取り組める予防活動を継続した。
  - ・屯田地域のサロン代表者を対象に、介護予防活動のモチベーション向上やりがいを感じて地域活動を今後も継続していただくことを目的に交流会を実施することができた。

(3) 年間計画について

- ・コロナの状況により、すこやか倶楽部、地域福祉活動支援などの参加者が減少してしまう時期があったが、すこやか倶楽部 58 回、地域支援活動 216 回と前年度の 2 倍以上の支援を実施することができた。
- ・また、はつらつ体操 ZOOM 倶楽部については百合が原地区との共催で 33 回実施することができ、参加者自身のニーズに合わせた介護予防活動を提供できた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

- ・該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

- ・該当なし

(6) 相談状況

① 相談事業報告（令 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
①本人	90 件	0 件	0 件	53 件	143 件
②家族・親戚	21 件	0 件	0 件	11 件	32 件
③知人・近隣住民	4 件	0 件	0 件	7 件	11 件
④介護支援専門員	1 件	0 件	0 件	1 件	2 件
⑤介護保険サービス事業所	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑥民生委員	0 件	0 件	0 件	1 件	1 件
⑦福祉のまち推進委員	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑧町内会	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑨医療機関	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑩行政機関	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑪地域包括支援センター	4 件	0 件	0 件	1 件	5 件
⑫その他	7 件	0 件	0 件	7 件	14 件
合 計	128 件	0 件	0 件	81 件	209 件

## (イ) 相談内容 (重複項目あり)

相談内容	件数
①介護保険制度	16件
②介護保険制度(①以外)	17件
③介護予防	88件
④保健福祉サービス	1件
⑤高齢者虐待に関する事	0件
⑥消費者被害に関する事	0件
⑦権利擁護	1件
⑧認知症に関する事	14件
⑨心身の健康に関する事	61件
⑩家族の疾病・障がいに関する事	11件
⑪医療に関する事	0件
⑫住まいに関する事	4件
⑬処遇困難	0件
⑭苦情	0件
⑮その他	32件

## (ウ) 相談結果

相談内容	件数
①実態把握訪問	0件
②介護予防教室に参加	21件
③地域介護予防活動に参加	0件
④介護保険申請	0件
⑤地域包括支援センター紹介	18件
⑥関係機関紹介	5件
⑦終結	165件

## (7) 介護予防事業報告(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

## ①すこやか倶楽部(4会場)

創成の里記念会館・屯田西集会所・屯田地区センター・屯田団地会館

開催日	場所	内容	人数
4月	13日(水)	はつらつ体操・脳トレ	32名
	14日(木)		16名
	21日(木)		26名
	28日(木)		18名
	25日(月)		37名
5月	11日(水)	就活講座	32名
	12日(木)		開催中止
	19日(木)		31名
	25日(木)		20名
	23日(月)	シニアヨガ	開催中止
6月	8日(水)	体操・輪投げ・スカットボール	26名
	9日(木)	花籠	14名
	16日(木)	インターネットを通じて体操を体験	28名
	24日(木)	ステンシル	16名
	27日(月)	シニアヨガ	33名
7月	13日(水)	がんばる～ん体操	26名
	14日(木)	健美操	14名
	21日(木)	がんばる～ん体操	21名
	28日(木)	健美操	11名
	25日(月)	シニアヨガ	28名
8月	4日(水)	俳句教室	10名
	10日(木)		16名
	18日(木)	アロマセラピー講座	27名

	25日(木)	団地会館	はつらつ体操・脳トレ	6名
	22日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	開催中止
9月	8日(木)	西集会所	はつらつ体操・ケンステップ	13名
	14日(水)	創成の里記念会館	作業療法士による高血圧予防の運動療法	23名
	15日(木)	地区センター	作業療法士による高血圧予防の運動療法	24名
	22日(木)	団地会館	はつらつ体操・ケンステップ	6名
	26日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	30名
10月	12日(水)	創成の里記念会館	介護保険のお話・サポ°ロスマイル体操	27名
	13日(木)	西集会所	言語聴覚士のお話・体操	9名
	20日(木)	地区センター	認知症のお話・サポ°ロスマイル体操	24名
	27日(木)	団地会館	認知症のお話・サポ°ロスマイル体操	9名
	24日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	41名
11月	9日(水)	創成の里記念会館	体力測定会	27名
	10日(木)	西集会所		12名
	17日(木)	地区センター		26名
	24日(木)	団地会館		16名
	28日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	37名
12月	8日(木)	西集会所	クリスマス会	11名
	14日(水)	創成の里記念会館		31名
	15日(木)	地区センター		29名
	22日(木)	団地会館		14名
	19日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	38名
1月	11日(水)	創成の里記念会館	タオル体操・新春輪投げ大会	30名
	12日(木)	西集会所		14名
	19日(木)	地区センター		30名
	26日(木)	団地会館		15名
	23日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	43名
2月	8日(水)	創成の里記念会館	施設に関する講話	25名
	2日(木)	西集会所	食育	14名
	9日(木)	地区センター	施設に関する講話	15名
	16日(木)	団地会館	医療・健康情報の正しい見極め方の講話	11名
	27日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	39名
3月	8日(水)	創成の里記念会館	修了式	27名
	9日(木)	西集会所		16名
	16日(木)	地区センター		21名
	23日(木)	団地会館		15名
	27日(月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	42名
合計				1,292名

## ② 地域福祉活動報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
いけいけスマイルサロン	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	20回	139名
拓友会	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	11回	64名
スマレクラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	11回	77名
ひまわり体操クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	19回	180名
みずほ西公園サロン	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	10回	84名
睦美会	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	6回	84名
三町内会合同体操教室	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	19回	229名
七色の風クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	11回	81名
花園クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	42回	559名
きずな・シニア体操クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	19回	205名
拓友会	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	11回	64名
熟年クラブ	ラジオ体操・ふまねっと	1回	8名
カーサシニアサロン	はつらつ体操	1回	9名
歩こう会	体操・脳トレ	1回	27名
福寿会	スマイル体操	1回	20名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	33回	110名
合計		216回	1,940名

## ③札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	5月11日	研修室	5名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	5月18日	研修室	4名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	7月20日	研修室	4名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	8月17日	研修室	3名
創成の里記念会館すこやか倶楽部	9月14日	創成の里記念会館	23名
地区センターすこやか倶楽部	9月15日	屯田地区センター	24名
西集会所すこやか倶楽部	10月13日	屯田西集会所	9名
三町内会合同体操教室	10月28日	屯田二番通り東会館	11名
花園クラブ	11月1日	屯田二番通り東会館	17名
きずな・シニア体操クラブ	11月8日	道営季実の里団地 集会室	14名
三町内会合同体操教室	11月11日	屯田二番通り東会館	12名
いけいけスマイルサロン	2月2日	屯田季実の里 B 団地集会室	12名
三町内会合同体操教室	2月24日	屯田二番通り東会館	17名
合計			155名

## ④自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
とんいきシニア交流会	12月9日	創成の里記念会館	6名
とんいきシニア交流会	12月16日	創成の里記念会館	7名
合計			13名

#### ⑤地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
3月24日(金)	屯田二番通東会館	屯田まちセン・区役所・第3包括・北区社協・屯田二番通東町内会・屯田青柳町内会・屯田二番通団地町内会	屯田地区地域ケア会議

#### 【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか倶楽部	58回
地域支援（サロン・老人クラブ、町内会等）	216回
札幌市機能強化事業	13回
自主活動化支援事業	2回
地区地域ケア会議	1回
北区連絡会議	12回
地区連絡会議	12回
合計	314回

#### 4 地域交流事業

##### (1) 方針について

今年度も定着しているリラクゼーションスペースとしての機能を継続し、マッサージ器3台設置と共にゆったりとして頂けるスペース作りを目指した。

リハビリテイメントマシンの「ワニワニパニック」・「太鼓の達人」・「どきどきへび退治」は、リハビリ麻雀・パチンコ・スロット、ビリヤードなどのリハビリ機器と共に、特養やグループホームの皆様にも娯楽やリハビリに利用頂いていた。

その他スペースの有効利用として、音楽療法やフラワーアレンジメント教室の場として日々活用も継続している。

又、機能訓練スペースとして、肋木や滑車、平行棒、エアロバイクなどのリハビリ器具も継続して利用して頂いた。

売店の販売品目の中にデイサービスの利用者様から要望があった「菓子」は好評で、買い物を楽しんで頂いている。

今後も感染対策を継続しながら喫茶・売店を含め、入居者・利用者もちろん、皆様に気軽にリハビリや娯楽に利用し楽しんでいただくことで、皆様のコミュニケーション、介護予防に繋がるスペースとして活用して頂きたい。

#### 5 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

##### (1) 処遇方針について

- ・今まで生活してきた暮らしを基本に考え入居者様が安らぎを持って生活が送れるよう支援した。
- ・日常生活の中で役割や楽しみを持って生活して頂けるよう毎日の体操で体を動かす機会を作る事が出来た。新型コロナウイルス状況下でも感染対策を徹底し、外での畑作業や散歩など行えた。
- ・家庭で生活している様な雰囲気を中心掛け食事の盛り付け、食器等に配慮し季節感のある飾りつけや行事を行った。

年間目標について

- ① 認知症があっても心身共に安心した生活を送れる様な関りを心掛け健康的に生活を送れる様に支援した。
- ② 個々の残存機能を生かし認知症の改善や進行緩和に努めた。
- ③ 入居者様の特変やいつもと違った様子に気付けるように普段より入居者様の状況把握に努め特変時には直ぐに受診し、いつまでも施設での生活を送れる様に支援した。
- ④ 日々の様子や特変事項を明確に記録し、御家族様、職員間での情報共有に努めたが不十分な点もみられた。
- ⑤ ご家族様・入居者の意思を尊重し個々にあったケアプラン作成し、統一したケアを提供できるよう努めた。ケアプランチェックを行い、支援を行った。
- ⑥ 新型コロナウイルスで施設外の研修はほぼ無く施設内の研修については積極的に参加した。
- ⑦ 新型コロナウイルス禍運営推進会議は書面やZOOMにて実施。行事等は感染予防対策を行い少人数での実施や新たな施設内行事の実施出来た。
- ⑧ 入所待機者確保の為に内部・外部からの情報収集を行う様に心掛けたが急な退所等もあり空床の期間も長くなり稼働率低下を最小限に抑える事が出来なかった。
- ⑨ 安全なケアを心掛けていたが、報告・連絡・相談不足、指示内容不足による事故が見受けられた。

(3) 年間計画

・概ね計画通り実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和5年3月31日現在

実施月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施 件数	かっこう	0	1	2	1	1	0	0	1	0	0	1	2	9
	ゆり	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	9

(5) 事故・ヒヤリ事故報

① 件数報告


令和4年4月1日～令和5年3月31日

分類別事故報告	かっこう	ゆり	発生状況別事故件数	かっこう	ゆり
転倒・転落	8 (5)	9	介助中	2	7
ヒヤリ転倒・転落	5	0	臥床中	0	0
誤薬	2	0	自立動作中	7 (5)	2 8
傷・痣	7 6	1 3 3	その他・不明	8 5 (1)	1 1 5
ヒヤリ行方不明	0	0			
むせ・つまり	0	0			
その他	3 (1)	8			
合計	9 4 (6)	1 5 0	合計	9 4 (6)	1 5 0

※ ( ) 内はひび・骨折等

② 内容・結果報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結果
R4/ 4	入居者	ゆり	電気の紐を引っ張ろうとされた際、後方へバランスを崩し転倒。	施設賠償の有・ 

R4/ 4	入居者	かっこう	自室にてベッド横に転倒。左側頭部に皮下腫脹あり。	施設賠償の有・ 
R4/ 4	入居者	かっこう	自室にて転倒。左転子部骨折と診断あり。	施設賠償の有・ 
R4/ 5	入居者	ゆり	ユニット内廊下に不明薬を発見する。	施設賠償の有・ 
R4/ 6	入居者	かっこう	立ち上がりから右に方向転換した際、ふらつき右後方へ転倒。右肘に2か所瘡を発見。湿布貼付する。右手骨折	施設賠償の有・ 
R4/ 6	入居者	ゆり	サポーターを殴ろうとされ、バランスを崩し転倒。右頬を床へぶつけてしまわれる。	施設賠償の有・ 
R4/ 6	入居者	ゆり	サイドレールに足が引っかかったご様子あり。ふらつき転倒される。外傷等なし。	施設賠償の有・ 
R4/ 7	入居者	かっこう	自席からカウンターまで湯呑みを運ぶ途中、両手が塞がり歩行バランスを失い転倒。	施設賠償の有・ 
R4/ 8	入居者	ゆり	朝食後、自ら使用中のパットを引き抜き異食行為あり。	施設賠償の有・ 
R4/ 8	入居者	ゆり	トイレ入口に白い錠剤が落ちているのを発見する。	施設賠償の有・ 
R4/ 9	入居者	かっこう	テーブルと車椅子の間の床に尻もちをついている所を発見。背部に赤みあったが、30分後に消失。	施設賠償の有・ 
R4/ 9	入居者	ゆり	ベッドとポータブルトイレの間に尻もちをついている所を発見する。痛み、赤みなし。	施設賠償の有・ 
R4/ 9	入居者	ゆり	食席にて口を動かしており、確認すると鈴と結束バンド、クリップが口腔内から出てきた。	施設賠償の有・ 
R4/10	入居者	かっこう	夜間トイレに行こうと自立歩行中、バランス崩し転倒。右大腿部頸部骨折の診断にて入院となる。	施設賠償の有・ 
R4/11	入居者	かっこう	夕食後他者介助中、居室に行こうとされ食席にて右側臥位で倒れている所を発見、腫れ傷等はなし。臥床時右膝痛みあり湿布対応するも翌日痛み消失。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	かっこう	臥床中、背面センサー作動にて居室駆け付けるもクローゼットとベッドの間で転倒、痛みあり救急搬送にて左大腿骨転子部骨折にて入院となる。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	ゆり	トイレ清掃中、服用されていないセンノシド1錠発見。(服用日、服用予定者不明)	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	かっこう	起き上がりない事確認して他者センサーにて対応、後訪室するとベッド柵につかまりベッドフレームに座っていた。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	ゆり	食席に座っており職員物品庫へ物を置き戻ろうとした際、物音し転倒されているのを発見、裂傷・腫脹あり、病院受診にて頭部CT施行も異常なし。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	ゆり	台所用スポンジを口に運び噛まれるも、体調不良等なく経過。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	かっこう	入浴時背中に痛みあり、受診し痛み止め処方されるも微熱傾向続き痛みあり再度受診、骨折所見にて湿布・バンド・抗生剤処方される。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	ゆり	夜間物音し訪室すると、ご本人様より転倒したとの事、左辺りさするも赤み・外傷なし。	施設賠償の有・ 
R4/12	入居者	かっこう	他者介助中、物音し訪室、居室入口付近にて仰向けに寝転んでいる所を発見、転倒したかもと話あるも痛み等なし、受診し骨折疑いにてバンド・解熱剤処方される。	施設賠償の有・ 



R5/1	入居者	ゆり	病院受診代を支払いに行くと預り金の封筒にあるはずのお金が小銭だけになっていた。	施設賠償の有・無
R5/1	入居者	ゆり	食席にて傾眠中、椅子ごと転倒、傷・あざ等なく体調不良等無く経過される。	施設賠償の有・無
R5/1	入居者	ゆり	上着着る為居室に行かれ、物音あり訪室すると床にお姉さん座りで座り込んでいる所を発見、傷・痣等なく状態変化なし。	施設賠償の有・無
R5/2	入居者	かっこう	他者の居室掃除に入った際、床に少し溶けた錠剤発見するも、服用日等不明。ご本人様は体調変化なし。	施設賠償の有・無
R5/2	入居者	かっこう	起床時より立ち上がり頻回、他者介助と安全確保の為、車椅子をテーブルに近付けたが、手の位置を把握しないまま近付けてしまい右手甲裂傷させてしまう。	施設賠償の有・無
R5/2	入居者	かっこう	口腔ケアの為、洗面所へ誘導も椅子を用意せず離れてしまい物音し駆け付けると転倒している所を発見、腰の痛み訴え湿布貼付も痛み軽減せず、救急搬送され腰椎圧迫骨折と診断される。	施設賠償の有・無
R5/2	入居者	かっこう	服薬の付け間違いがあり、前日の夕食時の際、昼薬を服用させてしまう（服薬内容は変わらず）	施設賠償の有・無
R5/2	入居者	かっこう	食席にて立ち上がり頻回にて都度座って頂く対応をしたが、翌日より腰痛の訴えあり湿布対応するも状況変わらず受診すると第一腰椎圧迫骨折の診断。	施設賠償の有・無
R5/3	入居者	ゆり	服薬の付け間違いがあり、前日の夕食時の際、昼薬を服用させてしまう（服薬内容は変わらず）	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

分類別苦情相談件数	かっこう	ゆり	合計内容別苦情相談件数	かっこう	ゆり
苦情	0	0	ケアの内容	0	0
ヒヤリ苦情	0	0	施設のハード	0	0
相談	0	0	職員の対応	0	0
要望	0	0	その他	0	0
ヒヤリトラブル	0	0			
合計	0	0	合計	0	0

② 苦情内容・結果報告

苦情申し出者	申し出内容	結果
		第三者報告 有・無 未解決・解決

(7) 利用者状況

① 在所者状況

令和5年3月31日現在

在所者	男性	4名	女性	14名	合計	18名
-----	----	----	----	-----	----	-----

② 入居者年齢構成

令和5年3月31日現在（単位：人）

性別	年齢								
	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	計
男性	0	0	0	1	1	1	0	1	4
女性	0	0	0	0	1	5	7	1	14

計	0	0	0	1	2	6	7	2	18
率	0%	0%	0.0%	5.5%	6.5%	48.5%	49.5%	6.5%	100%
最高年齢	97歳9ヶ月		最小年齢	77歳5ヶ月		平均年齢		88歳7ヶ月	

② 入所前居所

令和5年3月31日現在（単位：人）

性別	居 宅	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	医療機関	社会福祉施設	その他	計
女	8	0	3	0	2	2	0	15
計	8	0	6	0	2	2	0	18

⑦ 要介護度別利用状況

令和5年3月31日現在（単位：人）

性別	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		合計	平均介護度
	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり		
男	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	2	4	2.75
女	2	1	2	2	2	0	1	2	0	2	7	7	14	2.85
計	1	1	3	3	3	1	1	3	0	2	9	9	18	3.3

⑤ 心身の状況

令和5年3月31日現在（単位：人）

認知症自立度	寝たきり度	寝たきり度判定基準					計
		自立	ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	
認知症自立度判定基準	ランクI	0	0	0	0	0	0
	ランクII	0	0	13	0	0	13
	ランクIII	0	0	7	3	0	10
	ランクIV	0	0	0	2	0	2
	ランクM	0	0	0	0	0	0
計		0	0	20	5	0	25

⑥ 月別入居状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

性別	月												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
女	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
計	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	5

⑧ 入居者の動向

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

年 月	定 員	入 所	退所・退所理由			月末人員
			死亡	長期入院	その他	
4年4月	18	0	0	0	0	18

5月	18	0	0	0	0	18
6月	18	0	0	0	0	17
7月	18	0	0	0	0	16
8月	18	0	0	0	0	17
9月	18	0	0	0	0	18
10月	18	0	1	1	0	16
11月	18	2	0	1	0	18
12月	18	1	0	1	0	17
5年1月	18	1	0	0	0	18
2月	18	0	0	0	1	17
3月	18	1	0	0	0	18
計	216	5	1	3	1	208

⑨ 施設在所期間

令和5年3月31日現在（単位：人）

在所期間 性別	6ヶ月 以内	6ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 7年未満	7年～ 10年未満	10年 以上	計	平均 在所期間
男	3	0	2	0	0	0	0	5	7ヶ月
女	1	0	2	5	4	0	1	13	5年3ヶ月
計	4	0	4	5	4	0	1	18	
<b>最大 在所期間</b>	11年11カ月		<b>最小在所期間</b>		3ヶ月未満		<b>平均在所期間</b>		5年2ヶ月

⑩ 入居者のADL状況

令和5年3月31日現在（単位：人）

		区 分	かっこう	ゆ り	合 計
歩 行	自 立 歩 行		3	2	5
	歩行補助具使用し(杖、歩行器・手押し車)自立		1	0	1
	手引き・歩行器具使用し介助		1	0	1
	車椅子使用	自 立	0	0	0
		要 介 助	4	6	10
食 事	自 立		8	5	13
	一 部 介 助		1	1	2
	全 介 助		0	2	2
入 浴	状 態	自 立	0	0	0
		一 部 介 助	9	6	15
		全 介 助	0	2	2
	形 態	一 般 浴	0	0	0
		介 助 浴	9	8	17
		特 浴	0	0	0

着脱	自立		3	1	4	
	一部介助		6	5	11	
	全介助		0	2	2	
排泄	昼間	トイレ使用	自立	1	1	2
			車いす使用	4	4	8
			誘導	4	1	5
		便器使用	自立	5	3	8
			介助	4	2	6
	おむつ使用（簡易おむつを含む）		7	6	13	
	夜間	トイレ使用	自立	1	1	2
			車いす使用	4	3	7
			誘導	7	4	11
		便器使用 （ホータブル含）	自立	5	3	8
介助			4	2	6	
おむつ使用（簡易おむつを含む）		7	8	15		
整容	自立		2	1	3	
	一部介助		7	4	11	
	全介助		0	2	2	

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑪ 月別入退院者状況

令和5年3月31日現在（単位：人）

入・通院	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入院者数		0	1	0	1	1	0	3	0	1	0	1	1	9
退院者数		0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3

⑫ 入院・通院状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

病院名	主な科目	通院者	入院者	病院名	主な科目	通院者	入院者
東徳洲会病院	内科			札幌北脳神経外科	脳外科	1	
	循環器科			麻生脳神経外科	脳外科		
	外科			札幌斗南病院	整形外科		1
	整形外科		1	新川新道整形外科	整形外科		
札幌百合の会病院	内科	372	1	篠路整形外科	整形外科	6	
	泌尿器科			五稜会病院	精神科	74	
	眼科			佐藤病院	精神科	3	
	整形外科	96		新川まえだ眼科	眼科	3	
				札幌医科大学病院	眼科		
北海道泌尿器科	泌尿器科	1		ささもと眼科	眼科	1	
JR病院	循環器	1		耳鼻咽喉科麻生病院	耳鼻科		
心臓血管クリニック	循環器	2	1	札幌優翔館病院	循環器		1
札幌道都病院	内科			新道東フレンド整形	整形外科		
	外科		1	川嶋泌尿器科	泌尿器		
小林皮膚科	皮膚科	81		札幌市立病院	循環器		1
楨心会病院	脳外科	4	1	勤医協中央病院	整形		2
日の出歯科	歯科	22		合計		667	10

※ 入院理由内訳 ・内科/肺炎・心不全 循環器/ペースメーカー植込術 眼科/白内障

## ⑬ 診療科別入通院状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

月	科 区分	内 科	外 科	整 形 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	循 環 器 科	脳 外 科	婦 人 科	精 神 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	そ の 他	計
4	入 院	0													0
	通 院	48	1	10	8		1	1		7		1			77
5	入 院			1											1
	通 院	46		5	7		1			6					65
6	入 院	0													0
	通 院	37		13	10			1		10			6	6	83
7	入 院		1												1
	通 院	21		10	9					7			3	3	53
8	入 院						1								1
	通 院	29		11	11		1			7				7	66
9	入 院														0
	通 院	25		6			2	1		7				2	43
10	入 院			1			2								3
	通 院	30		6	8			1		6			2	3	56
11	入 院														0
	通 院	21		7	7					6				2	43
12	入 院			1											1
	通 院	29		6				1		6		1	2	1	46
1	入 院														0
	通 院	24		5	6			1		6			1		43
2	入 院	1													1
	通 院	27		6	8		1	1		7		1	3		54
3	入 院														0
	通 院	35		8	7	2	1	2		7			5		67
入 院 計		1	1	3			3								8
通 院 計		372	1	93	81	2	7	9		82		3	22	24	696

## ⑭ ボランアの受入れ状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区 分	内 容	前年度実績	年間件数	主 な 団 体 名
技術奉仕	縫い物など	有・無	0	
作業奉仕	シーツ交換・食事配膳他	有・無	0	
介助奉仕	行事手伝い・移動介助・クラブ活動 手伝い他	有・無	0	
指導奉仕	なし	有・無	0	
そ の 他	話し相手他	有・無	0	

⑮ クラブ活動状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参加人員			指導者等	開催状況
	ゆり	かっこう	計		
フラワーアレンジメント教室	1	2	3	フラワーひまわり 野宮 徳一氏	月1回（水）
音楽療法	9	9	18	音楽療法士 中村 世梨奈氏	月2回（火）PM

⑯ 要介護度別稼働状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日（1回平均・単位：人）

介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	28
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	28
要介護2	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	61
要介護3	男	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
	女	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	37
	計	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	42
要介護4	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	女	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	3	49
	計	5	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5	4	61
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
総合計	男	2 (60)	2 (62)	2 (60)	2 (62)	2 (62)	2 (60)	2 (62)	3 (61)	3 (93)	3 (93)	3 (84)	4 (202)	30 (961)
	女	16 (480)	16 (472)	16 (480)	16 (489)	16 (483)	16 (450)	16 (454)	15 (393)	15 (426)	15 (454)	15 (398)	14 (346)	188 (5,325)
	合計	18 (540)	18 (534)	18 (540)	18 (551)	18 (545)	18 (510)	18 (516)	18 (454)	18 (519)	18 (547)	18 (482)	18 (548)	216 (6,286)
	稼働率	100.0	100.0	100.0	100.0	96.44	96.44	83.69	84.06	96.44	98.89	98.44	98.01	95.57%

※数字は延べ人員（ ）内は実利用者数

⑰ 行事報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日（単位：人）

月日	行事名	参加者	内容	反省・特記事項
4月21日 (木)	4月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
5月5日 (木)	こどもの日 (端午の節句)	両ユニット	日本の伝統行事である子供の日をお祝いし楽しんで頂く	・ゲームは鯉のぼりのあてゲームを行い楽しまれていた様子でした。

月日	行事名	参加者	内容	反省・特記事項
5月16日 (月)	5月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
6月21日 (火)	6月誕生会	両ユニット	誕生者3名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
7月22日 (金)	7月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
7月27日 (水)	野外食	両ユニット	運営推進会議後、各ユニットにてジンギスカンを焼いて召し上がって頂き食後にはすいかの提供を行った。	・ユニット内にて開催しました。皆さんにジンギスカンを焼いている所をご覧頂きながら賑やかに過ごされ食事を楽しまれて頂けた様子でした。
8月7日 (日)	七夕行事	両ユニット	各ユニットにて七夕の由来を説明後、七夕さまの歌を合唱しゲームを行った。	ヨーヨー釣り等馴染みのあるゲームで皆さん楽しまれていました。アイス・わたあめ等召し上がり「おいしかった」と喜ばれていました。
8月24日 (水)	8月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
9月22日 (木)	9月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
10月28日 (金)	10月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
10月29日 (土)	敬老祝賀会	両ユニット	米寿1名 記念撮影、お祝いの品を贈呈する。食事会后、両ユニットで歌の合唱とゲームを行った。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止 両ユニットで、ボーリングを行い、「楽しかった」と喜んで頂けた様子でした。
11月14日 (月)	11月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
11月29日 (火)	デザートバイキング	両ユニット	各ユニットにて南瓜しるこやゼリー、シュークリームを召し上がって頂く。	新型コロナウイルス感染症防止の為、デザートを配膳にて提供した。色どりも良く、美味しいと喜んで頂けた様子でした。
12月13日 (火)	12月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
12月23日 (金)	クリスマス会	両ユニット	各ユニットにてサンタクロースボーリングゲーム、きよしこの夜、ジングルベルの歌の合唱をする。	ローストチキンは柔らかく大変好評でした。ゲームは歓声上がり盛り上がっていた。新型コロナウイルス感染症防止の為、恒例のちびっ子サンタ登場は中止となったが、クリスマスプレゼントを喜んで頂けた様子でした。
1月10日 (火)	もちつき	両ユニット	運営推進会議終了後、かつこうユニットにて恒例行事となった餅つきを行いました	皆様、意欲的に参加されており、餅がとともやわらかく美味しかったと好評で大変喜ばれていました。

1月11日 (水)	1月誕生会	両ユニット	・誕生者1名 各ユニットにて誕生者のお 祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
2月3日(金)	節分行事	両ユニット	・節分の由来を説明した後、 歌の合唱行いボール投げゲ ームを行った。終了後鬼が登 場し豆まきを行った。	鬼が登場し大いに盛り上がり豆まきに 皆さん力が入った。季節の雰囲気を感じ てもらえて楽しまれていた。
2月16日 (木)	2月誕生会	両ユニッ ト	・誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお 祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止
3月3日(金)	ひな祭り	両ユニット	ひなまつりの由來說明後、 「うれしいひなまつり」を合 唱しゲーム行う	ボーリングを行い、皆様平均的な点数 を取る事が出来ていて盛り上がってい ました。
3月17日 (金)	3月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお 祝いをする。	新型コロナウイルス感染症防止の為、 余興中止

⑱ GH来訪者面会状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

月	目 的				合 計
	面 会	見 学	相 談	その他	
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

⑲ 運営推進会議報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:人)

実施月	開催回	実施日	実施内容	参加人数
5月	R4年度第1回	6/10	令和3年度事業報告について	6名
7月	R4年度第2回	7/27	熱中症対策について	2名
9月	R4年度第3回	9/26	新型コロナウイルスについて	5名
11月	R4年度第4回	11/29	身体拘束の定義・対応について	5名
1月	R4年度第5回	1/26	対面面会について	6名
3月	R4年度第6回	3/28	アンケート集計・尿路感染症に ついて	7名



### Ⅲ 各委員会報告

#### 1 広報委員会

##### (1) 活動内容

- ・施設全体におけるその活動の広報、機関紙発行
- ・ホームページの運営

##### (2) 反省

広報誌については、期限を守り発行することが出来ていた。新型コロナウイルス感染症の影響で施設内行事も少なくホームページでの情報発信があまりできなかった。更新頻度をもう少し増やしていく必要がある。

##### (3) R5 年度活動予定

- ・施設内の広報誌の発行（年4回予定）
- ・ホームページの活用し、工夫したお知らせを行う。

#### 2 身体拘束廃止・虐待防止委員会

##### (1) 活動内容

- ・身体拘束・虐待の状況把握（コールマット、サイドレール等の使用状況や傷・痣に伴う虐待へと繋がる可能性の把握と防止）
- ・身体拘束・虐待防止の研修（個人ワーク、事例検討等）

##### (2) 反省

- ・介護ミスによる傷や痣も見られたが、傷・痣にならないようセクション毎に常に意識できており、委員会内で書面にて報告する事ができた。
- ・事例検討を行えたが、今後も定期的実施していく必要がある。

##### (3) R5 年度活動予定

- ・身体拘束・虐待の状況把握、施設内における不適切なケアについてや身体拘束廃止・虐待防止について・定期的に勉強会、研修の実施。

#### 3 研修委員会

##### (1) 活動

- ・毎月1回の施設内研修実施と施設外研修により、職員の資質向上を目的とし行う。

##### (2) 反省

- ・コロナウイルス感染症により施設外研修は中止が相次ぎ、参加できなかった。
- 各委員会による研修を実施することにより、現状に即した研修内容で実施する事が出来とても良かったと思う。
- また、複数回実施することによる参加及び資料の配布をすることにより、多くの方に情報を伝えられたと思う。

##### (3) R4 年度活動予定

- ・新採用者への研修の実施の継続及び職員の基礎地知識・介護技術向上の研修を行う。
- ・研修について、セクション別、各ユニット別など、少人数での研修及び実技を複数回行うなど検討していきたい。
- ・施設外研修については、ZOOM等の研修を積極的に行う

#### 4 行事实行委員会

##### (1) 活動内容

- ・行事の企画

- ・各セクションへの行事内容の伝達
- ・行事の反省により既存の行事の充実
- ・個別誕生会の企画・実施・報告

(2) 反 省

- ・予定していた行事は新型コロナウイルスの感染予防対策により、施設全体で集まって行う行事や外部の方を呼んでの余興鑑賞は中止をした。
- ・各ユニットで行事の実施ができるよう、時間や場所を分けて対応できた。クラスターなどにより夏祭りの中止や敬老祝賀会の延期もあったが、既存の行事に内容をさらに盛り込んだ行事を行ったり、時期をずらして実施する事ができた。
- ・個別誕生会は担当職員のシフト等によって誕生月に実施できない事があり、遅れながらも何とか実施ができるようにした。

(3) R4 年度活動予定

- ・行事の立案、反省
- ・個別誕生会の企画・実施・報告の確認

5 防災・災害対策委員会

(1) 活動内容

- ・施設全般における防災計画、非難訓練の計画と実施、災害時の対策に関すること。
- ・防災訓練について、感染予防のため防災協会立ち合いの防災訓練を行わず机上訓練を実施。

(2) 反 省

- ・感染予防の為、外部立合いの防災訓練を行わず机上訓練を行った。

(3) R5 年度活動予定

- ・防災、災害訓練の実施、防火管理自主チェック表活用による職員への防災意識強化

6 給食委員会

(1) 活動内容

- ・施設で提供する食生活全般に関すること。

(行事食の内容検討、日常の食事について意見交換と改善に向けての検討)

(2) 反 省

- ・行事食については、前年の反省や意見を元に、現在の入居者様の食事摂取状況を踏まえ、内容を一部変更し実施した。恒例化しているとの意見や食材費の高騰も続くと思われる為、献立の見直しが必要となる。
- ・日常の食事については、検食簿や各セクションの意見により、献立や味付けなど厨房内で調整を行うも、改善できていない事もあった。
- ・入居者様の意見や要望を委員が聞き取り、もっと食事に反映できる場にしていきたい。

(3) R5 年度活動予定

- ・食事についての意見交換、行事食の検討。

7 事故防止対策委員会

(1) 活動内容

・年度当初に活動について委員会内で意見を求め、施設内で起きた事故対策についての見直ししていくこととなり、5月より前月の事故報告内容を添付。気になった点や対策についてのアイデアを出してもらった。

- ・事故、ヒヤリハット件数の把握
- ・特養、GHの事故発生時、フロア内への周知方法を明確化

- ・会議内で勉強会の実施（「事故防止について考える」「生理学に基づいた介助法」「介護事故と裁判」「過失ある事故を防ぐ」「誤薬事故を考える」）

## （2）反 省

- ・年度開始と共に「ヒヤリハットと事故の分類」を適用したが大きな混乱もなく経過している。
- ・実際に施設で起きた事故一覧から他のセクションから意見を述べてもらったことで違う角度からみることができたと思われる。また、報告だけでなく意見を述べる場を設けたことで事故一覧にしっかり目を通してれていた。
- ・事故について指摘だけにならないようお願いしていたが、趣旨の理解不十分かと感じられる場面もあり、施設で起きた事故に対して一緒に考え防止していくという姿勢について周知が足りなかったと思われる。
- ・事故についての考え方を繰り返し勉強会で取り上げたが、同じような事故が起きている。また、勉強会の内容について他の職員への周知が足りず委員会としての役割が十分に果たせなかったと考えている。

## （3）R5 年度活動予定

- ・マニュアルの見直し。
- ・事故防止の考え方への周知を継続していく。
- ・事故データを元に要因の分析、再発防止策、未然防止策について検討していく。
- ・所属部署以外で起きた事故についても一緒に考え、再発防止につなげていく姿勢で取り組んでもらえるよう委員会内で繰り返し伝えていく。
- ・委員会で勉強した内容について出席している職員以外への伝達方法について検討し、施設全体への周知に努める。

## 8 感染対策委員会

### （1）活動内容

- ・感染症発生状況及び施設内環境の報告をし、情報の共有、対応策の検討・実施を行い感染症の蔓延防止に努めた。
- ・感染症の知識を深めるため、施設内研修・委員会の中で勉強会を行った。
- ・施設全般における環境衛生などの改善について検討、実施した。
- ・新型コロナウイルスマニュアルの作成、殺菌・消毒マニュアルの見直し、作成を行った。

### （2）反 省

- ・入居者様や職員の健康状態の把握を心掛け、体調不良時は看護師への報告が出来た。
- ・職員の感染予防策を継続していたが、新型コロナウイルス感染症のクラスターが2度発生した。1度目のクラスター発生の反省を生かし、2度目のクラスターは、1フロアのみ拡大で終息することができた。

### （3）R5 年度活動予定

- ・全職員の意識を高めて、流行性疾患および食中毒の予防、蔓延防止に努める。
- ・感染症予防に関する研修を行い、知識を深める。新人職員への指導を行う。
- ・施設内環境の点検、改善について、感染対策委員が率先して点検を行う。
- ・マニュアルの見直しを行う。

## 9 褥瘡対策チーム会議

### （1）活動内容

- ・施設全般における褥瘡予防に関すること
- ・褥瘡の知識を深めるため、褥瘡委員が中心となり、勉強会の開催を行った。

- ・各部署の褥瘡発生者について、報告を行った。

## (2) 反省

- ・報告書を活用し、褥瘡発生状況、予防対策等の把握を行った。
- ・褥瘡発生予防に努めたが褥瘡の発生があり、また繰り返し褥瘡が発生された方もいたため、直接ケアに携わる職員へのケア方法の統一や対策の再検討が図れなかった。
- ・委員中心となり、勉強会を行う事で知識の向上をはかった。

## (3) R5年度活動予定

- ・褥瘡発生の危険因子とモニタリング指標の評価、予防計画書の作成により、入居者の褥瘡発生リスクの管理、および褥瘡予防策を継続実施する。
- ・褥瘡発生状況の把握を行い、褥瘡予防策、発生時の褥瘡ケアを実施する。
- ・一人一人の褥瘡ケアや予防に関する知識や技術の向上を目指して、研修を行う。

# 10 安全衛生委員会

## (1) 活動内容

- ・職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・10月～健康診断（1回目）を実施した。
- ・3月～健康診断（2回目）を実施した。
- ・新型コロナウイルス予防接種、インフルエンザ予防接種を実施した。
- ・ストレスチェックを実施した。
- ・新型コロナワクチン接種を実施した。
- ・福利厚生センターより情報提供を行った。

## (2) 反省

- ・職場内の環境改善について、各セクションより意見を頂き改善することが出来た。
- ・福利厚生センターより年金や労災、健康増進事業についての情報提供を行った。
- ・健康診断、インフルエンザ予防接種は新型コロナの影響で遅れが生じた。

## (3) R5年度活動予定

- ・職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・福利厚生センターからの情報提供。
- ・各健康診断の実施、新型コロナウイルス予防接種及びインフルエンザ予防接種の実施

# 11 相談員連携会議

## (1) 活動内容

- ・各部署の相談状況などの報告
- ・迅速な連携を図るための相談状況など情報共有
- ・業績をあげるための方法や方策を検討する

## (2) 反省

- ・各セクションの現状を把握し情報共有することで、報告だけに終わらず連携を図ることはできたが、その後の結果を検証するまでには至らなかった。今後は施設内に留まらず地域への発信も意識する必要がある。

## (3) R5年度活動予定

- ・各部署の相談状況などの報告を行い、法人全体の情報共有を図ることにより、稼働率の上昇やスムーズな入所につなげていく。
- ・地域向けの公開講座など情報発信を行い、広く多くの地域住民に法人のサービスを浸透させ、各サービスへと繋げていく。

